PC98-NXシリーズ

Mate/Mate J

はじめにお読みください

タイプME
タイプMA
（Windows® 7 Professionalインストールモデル）
（Windows Vista® Businessインストールサービス）
（Windows® XP Professionalインストールサービス）

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
梱包箱を開けたら、まず本マニュアルの手順通りに操作してください。
本マニュアルは、フォルダやファイル、ウィンドウなど、Windowsの基本操作に必要な用語とその意味を理解していること、また、それらを操作するためのマウスの基本的な動作がひと通りでき、Windowsもしくは添付のアプリケーションのヘルプを使って操作方法を理解、解決できることを前提に本機固有の情報を中心に書かれています。
本マニュアルでは、特にことわりのない場合、
・ Windows® 7 ProfessionalをWindows 7と表記します。
・ Windows Vista® Business with Service Pack 1（SP1）をWindows Vistaと表記します。
・ Windows® XP Professional with SP3 正規版（Windows® 7 Professional正規版 ダウングレード）をWindows XPと表記します。
なお本書に記載のイラストはモデルにより多少異なります。

操作の流れ

1 Windows Vista Business インストールサービス、Windows XP Professional インストールサービスについて

ライセンスについて

・本製品をご利用になる前には、必ず添付の『マイクロソフト　ソフトウェア　ライセンス条項』をお読みください。

・本製品には、添付の『マイクロソフト　ソフトウェア　ライセンス条項』をお読みになったお客様からのご依頼により、弊社がお客様の代わりにWindows 7 Professionalのライセンス条項に付帯するダウングレード権を行使してWindows Vista Business、またはWindows XP Professionalをプリインストールしております。

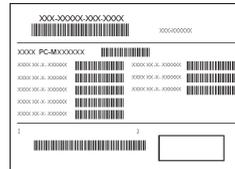
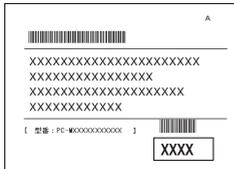
Windows 7 Professionalを利用する場合

・本製品でWindows 7 Professionalをご利用いただくためには、再セットアップ用ディスク(Windows 7 Professional)を使用し、再インストールする必要があります。
詳しくは『活用ガイド　再セットアップ編』をご覧ください。

2 型番を控える

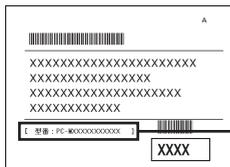
型番を控える

梱包箱のステッカーに記載されているスマートセレクション型番(15桁の型番です)、またはフリーセレクション型番(フレーム型番とコンフィグオプション型番)を、このマニュアルに控えておきます。型番は添付品の確認や、再セットアップをするときに必要になりますので、必ず控えておくようにしてください。

フリーセレクション型番の場合は、型番を控えておかないと、梱包箱をなくした場合に再セットアップに必要な情報が手元に残りません。

左が「スマートセレクション型番」、右が「フリーセレクション型番」のステッカーです。
スマートセレクション型番のステッカーの場合は、「スマートセレクション型番を控える」へ、フリーセレクション型番のステッカーの場合は、p.7「フリーセレクション型番を控える」へ進んでください。

スマートセレクション型番を控える

スマートセレクション型番を控えます。控え終わったら、p.12「3　添付品の確認」へ進んでください。

1. スマートセレクション型番を次の枠に控える

❶ ❷ ❸ ❹ ❺ ❻ ❼ ❽ ❾

PC-M□□□□□□□□□□A

□の意味は次の通りです。

❶モデルの種類を表しています。

✓	型 番	モデル
	Y	Mate
	J	Mate J

❷CPUのクロック周波数の種類を表しています。

✓	型 番	クロック周波数
	33	3.33GHz
	32	3.20GHz
	30	3.06GHz
	29	2.93GHz
	27	2.70GHz
	18	1.80GHz

❸CPUの種類を表しています。

✓	型 番	CPU
	B	インテル® Core™ i5 プロセッサー
	D	インテル® Core™ i3 プロセッサー
	R	インテル® Core™2 Duo プロセッサー
	L	インテル® Pentium® プロセッサー
	X	インテル® Celeron® プロセッサー

❹本体の型の種類を表しています。

✓	型 番	本体の型
	E	タイプME
	A	タイプMA

❺ディスプレイの種類を表しています。

✓	型 番	ディスプレイ
	S	17型TFT-LCD（SXGA）（LCD-AS171M-C）
	V	19型ワイドTFT-LCD（WXGA+）（LCD-AS191WM-C）
	8	19型ワイドTFT-LCD（WXGA+）（LCD194WXM-V）
	Z	なし

❻インストールOS、選択アプリケーションの種類を表しています。

✔	型　番	インストールOS	選択アプリケーション
	G	Windows 7 Professional	Office Professional 2007
	F		Office Personal 2007 with PowerPoint 2007
	E		Office Personal 2007
	C		なし
	A	Windows Vista Business (Windows 7 Professional ダウングレード)	Office Personal 2007
	R		なし
	4	Windows XP Professional (Windows 7 Professional ダウングレード)	Office Professional 2007
	6		Office Personal 2007 with PowerPoint 2007
	5		Office Personal 2007
	7		なし

❼キーボード＆マウス、FDD、光学ドライブの種類を表しています。

✔	型番	キーボード＆マウス	FDD	光学ドライブ
	B	USB 109キーボード&USBレーザーマウス	FDD	DVDスーパーマルチドライブ(薄型)
	A		なし	
	L		FDD	DVDスーパーマルチドライブ(厚型)
	J		なし	
	F		FDD	DVD-ROM(薄型)
	E		なし	
	T		FDD	DVD-ROM(厚型)
	Y		なし	
	D	PS/2 109キーボード&USB光センサーマウス	FDD	DVDスーパーマルチドライブ(薄型)
	C		なし	
	2		FDD	DVDスーパーマルチドライブ(厚型)
	1		なし	
	R		FDD	DVD-ROM(薄型)
	N		なし	
	6		FDD	DVD-ROM(厚型)
	U		なし	

❽通信機能、合計メモリ、グラフィックアクセラレータ、再セットアップ用媒体の種類を表しています。

<table>
<tr><th>✓</th><th>型番</th><th>通信機能</th><th>合計メモリ</th><th>グラフィックアクセラレータ</th><th>再セットアップ用媒体</th></tr>
<tr><td></td><td>L</td><td rowspan="9">LAN</td><td>4GB(2,048MB×2)</td><td rowspan="9">チップセットに内蔵</td><td rowspan="3">再セットアップ用媒体添付+再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納
または
再セットアップ用媒体添付</td></tr>
<tr><td></td><td>C</td><td>2GB(2,048MB×1)</td></tr>
<tr><td></td><td>V</td><td>1GB(1,024MB×1)</td></tr>
<tr><td></td><td>D</td><td>4GB(2,048MB×2)</td><td rowspan="3">再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納</td></tr>
<tr><td></td><td>A</td><td>2GB(2,048MB×1)</td></tr>
<tr><td></td><td>X</td><td>1GB(1,024MB×1)</td></tr>
<tr><td></td><td>M</td><td>4GB(2,048MB×2)</td><td rowspan="3">再セットアップ用媒体添付</td></tr>
<tr><td></td><td>H</td><td>2GB(2,048MB×1)</td></tr>
<tr><td></td><td>W</td><td>1GB(1,024MB×1)</td></tr>
</table>

❾ハードディスクの容量、保証サービス、筐体アクセントカラー、IMEの種類を表しています。

<table>
<tr><th>✓</th><th>型番</th><th>ハードディスクの容量</th><th>保証サービス</th><th>筐体アクセントカラー</th><th>IME</th></tr>
<tr><td></td><td>F</td><td rowspan="4">500GB</td><td>標準保証拡張G3[4年間翌営業日出張修理]</td><td rowspan="2">ダークブルー</td><td rowspan="10">なし</td></tr>
<tr><td></td><td>E</td><td>標準保証拡張G3[3年間翌営業日出張修理]</td></tr>
<tr><td></td><td>X</td><td rowspan="2">なし</td><td>ダークブルー</td></tr>
<tr><td></td><td>W</td><td>エレガントシルバー</td></tr>
<tr><td></td><td>D</td><td rowspan="8">160GB</td><td rowspan="2">標準保証拡張G3[4年間翌営業日出張修理]</td><td>ダークブルー</td></tr>
<tr><td></td><td>H</td><td>エレガントシルバー</td></tr>
<tr><td></td><td>C</td><td rowspan="2">標準保証拡張G3[3年間翌営業日出張修理]</td><td>ダークブルー</td></tr>
<tr><td></td><td>G</td><td>エレガントシルバー</td></tr>
<tr><td></td><td>S</td><td rowspan="7">なし</td><td>ダークブルー</td></tr>
<tr><td></td><td>T</td><td>エレガントシルバー</td></tr>
<tr><td></td><td>Z</td><td>ダークブルー</td><td rowspan="2">ATOK 2010 for Windows</td></tr>
<tr><td></td><td>7</td><td>エレガントシルバー</td></tr>
<tr><td></td><td>5</td><td rowspan="2">ミラーリング用500GB×2</td><td>ダークブルー</td><td rowspan="3">なし</td></tr>
<tr><td></td><td>6</td><td>Nucycle シャインブラウン</td></tr>
<tr><td></td><td>Y</td><td>ミラーリング用160GB×2</td><td>ダークブルー</td></tr>
</table>

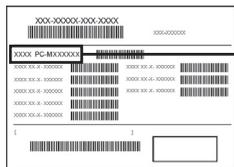
※上記の❶〜❾のすべての組み合わせが実現できているわけではありません。

以上で「型番を控える」は完了です。

p.12「3　添付品の確認」へ進んでください。

フリーセレクション型番を控える

フレーム型番とコンフィグオプション型番を控えます。控え終わったら、p.12「3 添付品の確認」へ進んでください。

1. フレーム型番を次のチェック表にチェックする

□の意味は次の通りです。

❶ モデルの種類を表しています。

✔	型　番	モデル
	Y	Mate
	J	Mate J

❷ CPUのクロック周波数の種類を表しています。

✔	型　番	クロック周波数
	34	3.46GHz
	33	3.33GHz
	32	3.20GHz
	30	3.06GHz
	29	2.93GHz
	27	2.70GHz
	25	2.53GHz
	18	1.80GHz

❸ CPUの種類を表しています。

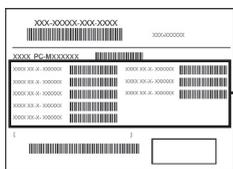
✔	型　番	CPU
	G	インテル® Core™ i7 プロセッサー
	B	インテル® Core™ i5 プロセッサー
	D	インテル® Core™ i3 プロセッサー
	R	インテル® Core™2 Duo プロセッサー
	L	インテル® Pentium® プロセッサー
	X	インテル® Celeron® プロセッサー

❹本体の型の種類を表しています。

✓	型　番	本体の型
	E	タイプME
	A	タイプMA

❺インストールOSの種類を表しています。

✓	型　番	インストールOS
	C	Windows 7 Professional
	R	Windows Vista Business (Windows 7 Professionalダウングレード)
	7	Windows XP Professional (Windows 7 Professionalダウングレード)

2. コンフィグオプション型番を次のチェック表にチェックする

次のコンフィグオプション(以降、COPと略します)型番は、ご購入時に選択したものがステッカーに記載されています。ご購入されたモデルによっては、選択できないCOP型番があります。また、ステッカーに記載されているCOP型番は順不同になっています。
COP型番に記載されている英数字の意味は次の通りです。

❶次の型番はディスプレイの種類を表しています。

✓	型　番	ディスプレイ
	LCDAS171M-C-A、 LCDAS171M-C-D、 LCDAS171M-C-L	17型TFT-LCD(SXGA)
	LCDAS191M-C-A、 LCDAS191M-C-D、 LCDAS191M-C-L	19型TFT-LCD(SXGA)
	LCDAS191WM-C-A、 LCD194WXM-V-A、 LCDAS191WM-C-D、 LCDAS191WM-C-L、 LCD194WXM-V-D	19型ワイドTFT-LCD(WXGA+)
	LCDEA221WMEC-A、 LCDEA221WMEC-D、 LCDEA221WMEC-L	22型高精細ワイドTFT-LCD(WSXGA+)

注意　ディスプレイの箱、保証書、銘板、添付のマニュアルには「-D」または「-L」が書かれていませんが、同じ商品です。

❷PC-D-H□□□□□、PC-E-H□□□□□はハードディスク(またはSSD)の容量、SecureRedirectorを表しています。

✓	型　番	ハードディスク(またはSSD)の容量	SecureRedirector
	SA16A、SE168	160GB	なし
	SA50A、SE50A	500GB	
	DE168	160GB×2	
	DE50A	500GB×2	
	RE16A	ミラーリング用160GB×2	
	RE50A	ミラーリング用500GB×2	
	FE649	64GB　SSD	
	CA16A、CE16A	160GB	あり

❸PC-D-2HE□□□、PC-E-2HE□□□は増設ハードディスクオプションを表しています。

✓	型　番	増設ハードディスクオプション
	RA7	ミラーリング Serial ATA RAID
	SRA	Standby Rescue Multi

❹PC-D-M□□□□A、PC-E-M□□□□Aは合計メモリの容量を表しています。

✓	型　番	合計メモリの容量
	SA10、SE10	DDR3 SDRAM　1GB (1,024MB×1)
	DA20、DE20	DDR3 SDRAM　2GB (1,024MB×2)
	SA20、SE20	DDR3 SDRAM　2GB (2,048MB×1)
	DA40、DE40	DDR3 SDRAM　4GB (2,048MB×2)

❺PC-D-C7□□□A、PC-E-C7□□□Aは光学ドライブを表しています。

✓	型　番	光学ドライブ
	ED2、AD1	DVD-ROM
	EM2、AM1	DVDスーパーマルチドライブ
	EB2	ブルーレイディスクドライブ(BDライター)

❻PC-D-FD□□□A、PC-E-FD□□□AはFDDを表しています。

✓	型　番	FDD
	EFD、AFD	FDD

❼PC-D-AC□□□□、PC-E-AC□□□□は筐体アクセントカラーを表しています。

✓	型　番	筐体アクセントカラー
	ABL7、EBL7	ダークブルー
	ASL7、ESL7	エレガントシルバー
	ESB9	Nucycle™ シャインブラウン

❽ PC-D-GR□□□□、PC-E-GR□□□□はグラフィックアクセラレータを表しています。

✓	型　番	グラフィックアクセラレータ
	EGF9、AGFA	NVIDIA® GeForce® GT 220
	EDV7	デジタルディスプレイ用コネクタボード(DVI-D)

注意　GeForce® GT 220を選択した場合、インターフェイスがDVI-Dのデジタル液晶ディスプレイと接続するには、別売の「専用コネクター DVI-D(メス)デジタルディスプレイケーブル3」(PC-MA-K35)が必要です。

❾ PC-D-KBE□□A、PC-E-KBE□□Aはキーボード、マウスを表しています。

✓	型　番	キーボード、マウス
	PH	PS/2 109キーボード＆USB光センサーマウス
	UL	USB 109キーボード＆USBレーザーマウス
	1L	PS/2 テンキー付き小型キーボード ＆USBレーザーマウス

❿ PC-D-AP□□□A、PC-E-AP□□□Aは選択アプリケーションの種類を表しています。

✓	型　番	選択アプリケーション
	EPR	Office Professional 2007
	EPE、APE	Office Personal 2007
	EPP、APP	Office Personal 2007 with PowerPoint 2007

⓫ PC-D-SPE□□A、PC-E-SPE□□Aは再セットアップ用媒体を表しています。

✓	型　番	再セットアップ用媒体
	W7	再セットアップ用ディスク Windows 7 Professional用
	VB	再セットアップ用ディスク Windows Vista Business用
	XP	再セットアップ用ディスク Windows XP Professional用
	WV	再セットアップ用ディスク Windows 7 Professional用 & Windows Vista Business用

⓬ PC-□-EUEPB9はインターフェイスを表しています。

✓	型　番	インターフェイス
	D、E	パラレルポート

⓭ PC-D-EX□□□□、またはPC-E-EX□□□□は保証サービスを表しています。

✓	型　番	保証サービス
	5HY7	標準保証拡張G3 [5年間翌営業日出張修理]
	5SY7	引取標準保証拡張G3 [5年間引取修理]
	4HY7	標準保証拡張G3 [4年間翌営業日出張修理]
	3HY7	標準保証拡張G3 [3年間翌営業日出張修理]
	4DY7	動産総合保険付標準保証拡張G3 [4年間引取修理専用]
	3DY7	動産総合保険付標準保証拡張G3 [3年間引取修理専用]
	5HJ9、5HJ8	標準保証拡張G3（Jシリーズ用） [5年間翌営業日出張修理]
	5SJ9、5SJ8	引取標準保証拡張G3（Jシリーズ用） [5年間引取修理]
	4HJ7、4JJ7	標準保証拡張G3（Jシリーズ用） [4年間翌営業日出張修理]
	3HJ7、3JJ7	標準保証拡張G3（Jシリーズ用） [3年間翌営業日出張修理]
	4DJ7	動産総合保険付標準保証拡張G3（Jシリーズ用） [4年間引取修理専用]
	3DJ7	動産総合保険付標準保証拡張G3（Jシリーズ用） [3年間引取修理専用]

⓮ PC-□-SWEATAはIMEを表しています。

✓	型　番	IME
	D、E	ATOK 2010 for Windows

以上で「型番を控える」は完了です。
次の「3　添付品の確認」へ進んでください。

3 添付品の確認

添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にご連絡ください。

梱包箱には、このチェックリストに記載されていない注意書きの紙などが入っている場合がありますので、本機をご使用いただく前に必ずご一読ください。また、紛失しないよう、保管には十分気を付けてください。

❶ 箱の中身を確認する

p.3の1またはp.7の1、p.8の2の型番を参照すると、よりわかりやすくなります。

□保証書（本体梱包箱に貼り付けられています）

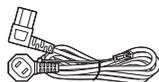
保証書は、ご購入元で所定事項をご記入の上、お受け取りになり、保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書の記載内容に基づいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。

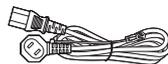
□はじめにお読みください（このマニュアルです）

□本体（ディスプレイやキーボードなどの周辺機器を含まないMate、またはMate Jを指します）

□キーボード　　**□マウス**

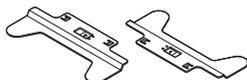
タイプMEの場合添付

□サービスコンセント付き
　電源コード

タイプMAの場合添付

□サービスコンセント付き
　電源コード

□ケーブルストッパ

□ネジ(1個)

タイプMEの場合添付

□スタビライザ(2個)

タイプMAの場合添付

□スタビライザ(2個)

マニュアル

□ソフトウェアのご使用条件(お客様へのお願い)
　(箱の中身を確認後必ずお読みください)
□ソフトウェア使用条件適用一覧/添付ソフトウェアサポート窓口一覧
　(箱の中身を確認後必ずお読みください)
□アプリケーション/マニュアルディスク
□安全にお使いいただくために
□活用ガイド　再セットアップ編
□保証規定＆修理に関するご案内

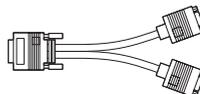
Windows Vista Businessインストールサービスの場合添付

□ マイクロソフト　ソフトウェア　ライセンス条項

Windows XP Professionalインストールサービスの場合添付

□ 再セットアップ用ディスク(Windows 7 Professional)
□ アプリケーション/マニュアルディスク
　(Windows 7 Professional)
□ マイクロソフト　ソフトウェア　ライセンス条項

グラフィックアクセラレータでGeForce® GT 220を選択した場合添付

□ アナログケーブル(DualView対応)

再セットアップ用媒体を選択した場合添付

ご購入いただいたOSの再セットアップディスクが添付されています。

□ 再セットアップ用ディスク(Windows 7 Professional)
□ 再セットアップ用ディスク(Windows Vista Business)
□ 再セットアップ用ディスク(Windows XP Professional)

光学ドライブの種類でDVDスーパーマルチドライブを選択した場合添付

□ Corel WinDVD / Roxio Creator LJB ディスク

光学ドライブの種類でブルーレイディスクドライブを選択した場合添付
(タイプMEのWindows 7モデルのみ)

□ Roxio BackOnTrack LE ディスク
□ Corel WinDVD / Roxio Creator LJB ディスク

光学ドライブの種類でDVD-ROMドライブを選択した場合添付

□ Corel WinDVD ディスク

Standby Rescue Multiを選択した場合添付(タイプMEのみ)

□ Standby Rescue Multi v4 ディスク
□ Standby Rescue Multi アクティベーションキー案内(アクティベーションキーの記載があります)

アプリケーションを選択した場合添付

□ 選択アプリケーション
Microsoft® Office Personal 2007、
Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007、
またはMicrosoft® Office Professional 2007
□ 2007 Office system SP1 ディスク
添付品は、選択アプリケーションに添付のマニュアルをご覧ください。
(p.5 1-❻、またはp.10 2-❿で選択アプリケーションの種類がわかります)

SecureRedirectorを選択した場合添付

- □ SecureRedirector ディスク
- □ SecureRedirectorモデルをお使いの方へ

ATOK 2010 for Windowsを選択した場合添付

- □ ATOK 2010 for Windows CD-ROM
- □ J-Sheet ユーザー登録シート

保証サービスを選択した場合添付

マニュアル

- □ 標準保証拡張G3、引取標準保証拡張G3
  または動産総合保険付標準保証拡張G3

❷ ディスプレイがセットになったモデルの場合、ディスプレイの箱の中身については、ディスプレイの箱の中のマニュアルで確認する

（p.4 1-❺またはp.8 2-❶でディスプレイのあるなし、種類がわかります。）

❸ 本体にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号が一致していることを確認する

PC-MX XXX…XX

万一違っているときは、すぐにご購入元に連絡してください。また保証書は大切に保管しておいてください。
なお、フリーセレクション型番の場合は、フレーム型番のみが表示されています。

以上で「添付品の確認」は完了です。
次の「4　設置場所の決定」へ進んでください。

4 設置場所の決定

設置場所を決める

○ 設置に適した場所

設置に適した場所は次のような場所です。

◆屋内

◆温度10℃～ 35℃、湿度20%～ 80% （ただし結露しないこと）

◆平らで十分な強度があり、落下のおそれがない（机の上など）

× 設置に適さない場所

次のような場所には設置しないでください。本機（本体とディスプレイ、キーボードなどを含んだMate、またはMate Jを指します）の故障や破損の原因になります。

◆磁気を発生するもの（扇風機、スピーカなど）や磁気を帯びているものの近く

◆直射日光があたる場所

◆暖房機の近く

◆薬品や液体の近く

◆腐食性ガス（オゾンガスなど）が発生する場所

◆テレビ、ラジオ、コードレス電話、携帯電話、他のディスプレイなどの近く

◆人通りが多くてぶつかる可能性がある場所

◆ドアの開け閉めで、ドアが当たる場所

◆ホコリが多い場所

◆本体背面および側面にある通風孔がふさがる場所

◆ディスプレイの通風孔がふさがる場所

◆テレビ、ラジオなどと同じACコンセントを使う場所

設置場所が決まったら……

設置する場所が決まったら、本機の設置と添付品の接続を行うため、次の点を確認してください。

・ 本機は精密機器ですので、慎重に取り扱ってください。乱暴な取り扱いをすると、故障や破損の原因になります。
・ 通風孔をふさがないようにできるだけ周囲に15cm以上のスペースを確保してください。
・ 横置きで使用する場合は、ゴム足がある方を下にして設置してください。また、本体の上に約20kgまでのディスプレイなどを置くことができます。
　なお、ディスプレイや書類などで、通風孔をふさがないでください。

本機を移動するときは……

本機に接続している、すべてのケーブル、コード(電源コード、アース線など)を取り外してください。本機を持ち上げるときは、左右から手を入れて底面を持ってください。また、移動中に壁などにぶつけたりすると故障や破損の原因になりますので、大切に取り扱ってください。

以上で「設置場所の決定」は完了です。
次の「5　添付品の接続」へ進んでください。

5 添付品の接続

接続するときの注意

- **LANケーブルは接続しない**
  LANケーブルは、本機を安全にネットワークに接続させるため、Windowsのセットアップ、ファイアウォールの設定を終了させてから接続するようにしてください。
- **本機を接続するときは、コネクタの端子に触れない**
  故障の原因になります。

タイプMEの場合

1. スタビライザの取り付け

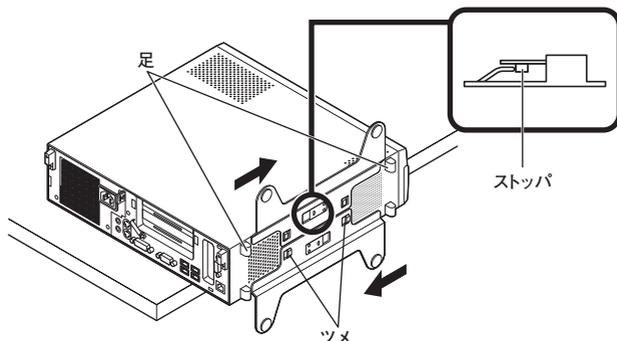
本機には、本体を縦置きで使用する場合に、安定して設置するためのスタビライザという脚が添付されています。梱包箱から出したままの状態では、スタビライザは本体に取り付けられていません。縦置きで使用する場合は、転倒防止のため、必ず❶または❷のいずれかの方法でスタビライザを取り付けて設置してください。
また、本体を横置きで使用することもできます。この場合、スタビライザをセットする必要はありません。
横置きで使用する場合は、p.20「2.マウス、キーボードを接続する」へ進んでください。

❶ スタビライザを2つ取り付ける場合

①机の端などに本体を横置きにし、本体を安定させる

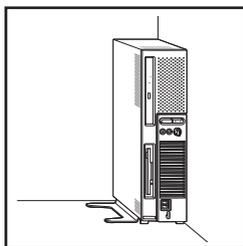
この場合、机やテーブルなどを傷付けたりしないように、厚手の紙や布などを敷いておくことをおすすめします。

②スタビライザを本体のツメと足に合わせ、スタビライザを矢印方向にストッパがロックされるまでスライドさせる

スタビライザを本体に取り付けるときは、指を挟んだり、ぶつけたり、切ったりしないように注意してください。

❷スタビライザを1つ取り付ける場合

次のように、本体の右側を壁などに付けて縦置きで使用する場合は、左側にスタビライザを1つ取り付けることで設置することができます。

本体の左側に通風孔があるため、壁などでふさがないように設置してください。

p.18「❶スタビライザを2つ取り付ける場合」と同じ方法で、左側に1つ取り付ける

1つのスタビライザのみをセットする場合は、転倒防止のため、必ず反対側の側面を壁などに付けて使用してください。

2. マウス、キーボードを接続する

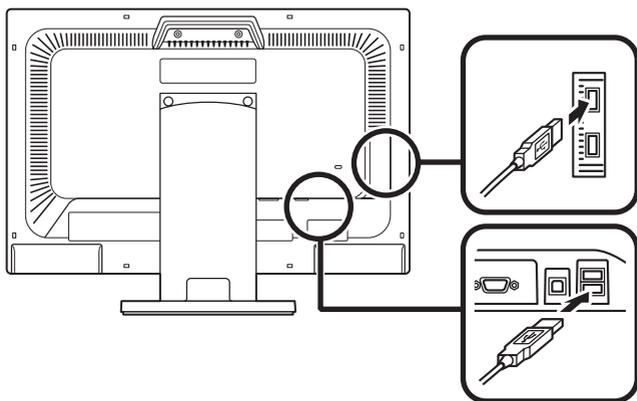
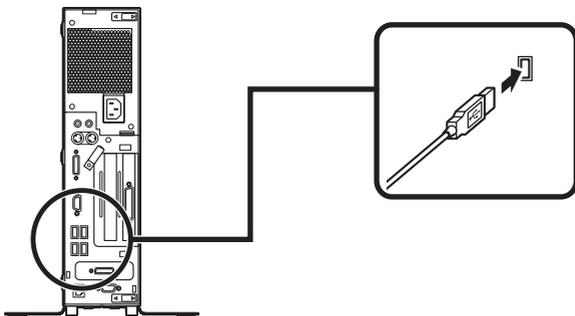
お使いのキーボードにより、❶または❷のいずれかで接続してください。

※ 本体背面に接続する場合、ケーブルストッパを利用すると、キーボードの盗難やケーブルの抜け防止に役立ちます。
ケーブルストッパの使い方は、お使いの機種の『活用ガイド』の「周辺機器の利用」の「タイプME」の「ケーブルストッパ」をご覧ください。

❶ USB 109キーボードを接続する場合

①マウスとキーボードを液晶ディスプレイ、または本体のUSBコネクタ(USB記号)に接続する

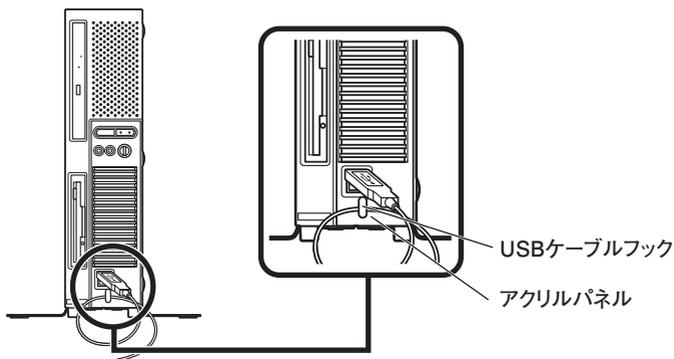
■液晶ディスプレイに接続する場合

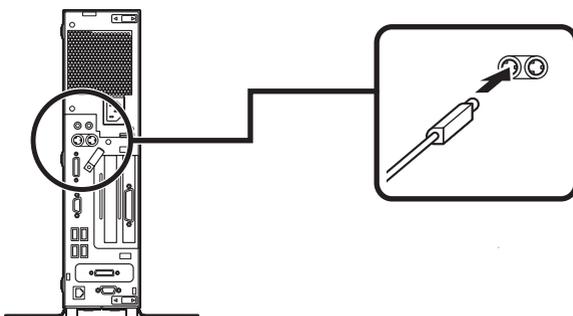
ここではディスプレイ(LCD-EA221WMe-C)がセットになった場合を例に説明します。
液晶ディスプレイの側面、または背面にあるUSBコネクタを使用してください。

■本体(背面)に接続する場合

■本体(前面)に接続する場合

USBケーブルフックにキーボードのケーブルを引っ掛けてから、USBコネクタ( )に接続する

筐体アクセントカラーの種類で「Nucycle™ シャインブラウン」を選択した場合、本体前面にUSBケーブルフックはありません。

※USBケーブルフックを利用すると、USBケーブルの抜け防止に役立ちます。

アクリルパネルやUSBケーブルフックは、誤ってキーボードのケーブルを強く引くと過度の力がかかり、破損する場合があります。

❷ PS/2テンキー付き小型キーボード、またはPS/2 109キーボードを接続する場合

①キーボード(紫)を、本体の( )のコネクタ(紫)に接続する

②マウスを本体のUSBコネクタ( )に接続する

詳しくは、p.20「❶USB 109キーボードを接続する場合」の「①マウスとキーボードを液晶ディスプレイ、または本体のUSBコネクタ( )に接続する」の「本体(背面)に接続する場合」、「本体(前面)に接続する場合」をご覧ください。

3. ディスプレイを接続する

ディスプレイは、本体とセットになったモデルと別売のモデルがあり、接続方法が異なる場合があります。ディスプレイに添付のマニュアルを参照しながら接続してください。
MY25G/E-A、MJ25G/E-AではGeForce® GT 220が搭載されています。

お使いのディスプレイにより、❶または❷のいずれかの方法で接続してください。

デュアルディスプレイ機能を使用する場合は、「アナログ液晶ディスプレイを接続する場合」をご覧になり、1台目のディスプレイを接続してください。2台目のディスプレイは必ずWindowsのセットアップを終了させてから、p.26「◎液晶ディスプレイを2台接続して使用する(デュアルディスプレイ機能)」をご覧になり、接続してください。

❶ アナログ液晶ディスプレイを接続する場合

ここでは、液晶ディスプレイ(LCD-EA221WMe-C)がセットになった場合を例に説明します。

GeForce® GT 220を選択した場合は、①〜③の順番に接続してください。
GeForce® GT 220を選択しない場合、②、③の順番に接続してください。

①ディスプレイの背面につながっているアナログRGBケーブルのコネクタを、添付されているアナログケーブル(DualView対応)のコネクタにしっかりネジ止めして接続する

アナログケーブル(DualView対応)にある2つのコネクタの、1側から使用してください。

②■GeForce® GT 220を選択した場合

アナログケーブル(DualView対応)のもう一方のコネクタを、アイコン(⎍)とコネクタの形状を確認し、本体のGeForce® GT 220のコネクタにしっかりネジ止めして接続する

■GeForce® GT 220を選択しない場合

ディスプレイの背面につながっているアナログRGBケーブルのコネクタを、アイコン(▭)とコネクタの形状を確認し、本体のアナログRGBコネクタにしっかりネジ止めして接続する

③本体とアナログ液晶ディスプレイをUSBケーブル(ディスプレイに付属)で接続する

液晶ディスプレイのUSBケーブルは、本体背面のUSBコネクタ(USB)に接続することをおすすめします。

❷デジタル液晶ディスプレイを接続する場合

ここでは、液晶ディスプレイ(LCD-EA221WMe-C)がセットになった場合を例に説明します。

GeForce® GT 220を選択した場合、本体背面のDVI-Dコネクタは利用できません。インターフェイスがDVI-Dのデジタル液晶ディスプレイと接続するには、別売の「専用コネクター DVI-D(メス)デジタルディスプレイケーブル3」(PC-MA-K35)が必要です。このケーブルを使用して、GeForce® GT 220とデジタル液晶ディスプレイを接続して利用してください。

①ディスプレイの背面につながっているDVIケーブルのコネクタを、別売の「専用コネクター DVI-D(メス)デジタルディスプレイケーブル3」(PC-MA-K35)のコネクタにしっかりネジ止めして接続する

②■GeForce® GT 220を選択した場合

別売の「専用コネクター DVI-D(メス)デジタルディスプレイケーブル3」のもう一方のコネクタを、アイコン( )とコネクタの形状を確認し、本体のGeForce® GT 220のコネクタにしっかりネジ止めして接続する

■GeForce® GT 220を選択しない場合

ディスプレイの背面につながっているDVIケーブルのコネクタを、アイコン( )とコネクタの形状を確認し、本体のDVI-Dコネクタにしっかりネジ止めして接続する

③本体とデジタル液晶ディスプレイをUSBケーブル(ディスプレイに付属)で接続する

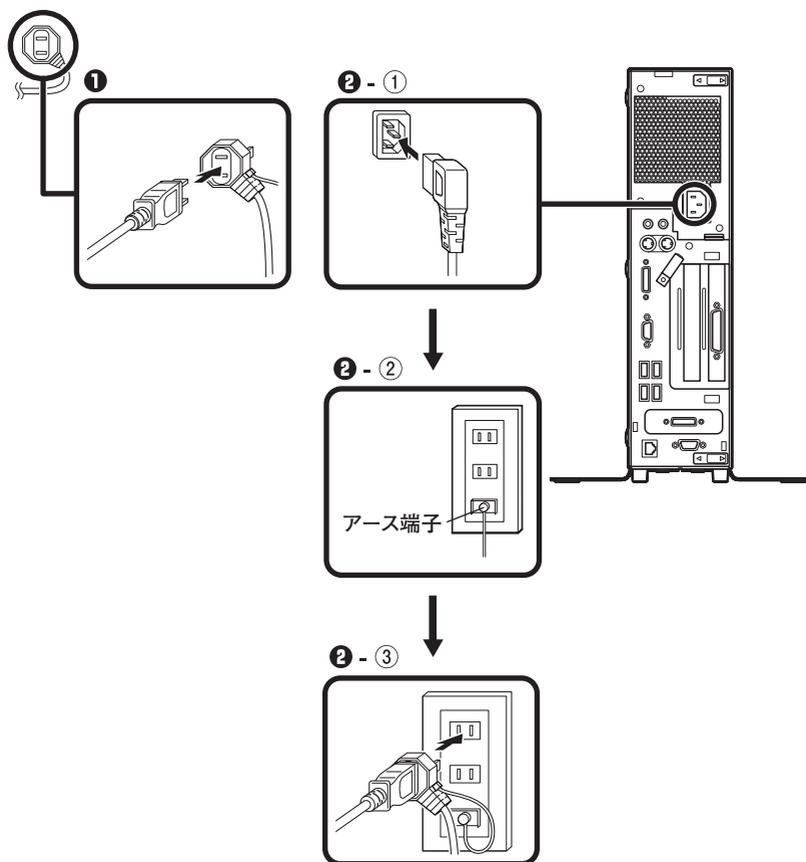
液晶ディスプレイのUSBケーブルは、本体背面のUSBコネクタ( )に接続することをおすすめします。

◎液晶ディスプレイを2台接続して使用する(デュアルディスプレイ機能)

デュアルディスプレイ機能を使用する場合は、p.23「アナログ液晶ディスプレイを接続する場合」をご覧になり、1台目のディスプレイを接続してください。2台目のディスプレイは必ずWindowsのセットアップを終了させてから、次をご覧になり、接続してください。

GeForce® GT 220を選択した場合、アナログ液晶ディスプレイを2台接続して使用することができます。

電源が入っている場合は、電源を切り、p.23「アナログ液晶ディスプレイを接続する場合」をご覧になり、1台目のディスプレイと同様の手順で、2台目のディスプレイを接続してください。

デュアルディスプレイ機能の設定については、『活用ガイド』の「本体の構成各部」の「タイプME」の「ディスプレイ」の「デュアルディスプレイ機能を使う」をご覧ください。

4. アース線、電源コードを接続する

次のイラストを見てアース線、電源コードを接続してください。

❶ディスプレイの電源コードのプラグをサービスコンセント付き電源コードに差し込む

ディスプレイによって接続方法が異なる場合があります。ディスプレイに添付のマニュアルを参照しながら接続してください。

❷本体の電源コードを接続する

①本体にサービスコンセント付き電源コードを接続する

②ACコンセントのアース端子にアース線を接続する

アース端子部分にはキャップが付いています。接続するときに取り外してください。

③サービスコンセント付き電源コードのもう一方のプラグを壁などのACコンセントに差し込む

- 一度電源が入り、数秒で電源が切れる場合がありますが、故障ではありません。
- 電源コードを外す際、アース線を接続している場合は、必ずプラグを外してからアース線を外してください。

以上で「添付品の接続」は完了です。
p.38の「6　Windowsのセットアップ」へ進んでください。

タイプMAの場合

1. スタビライザの取り付け

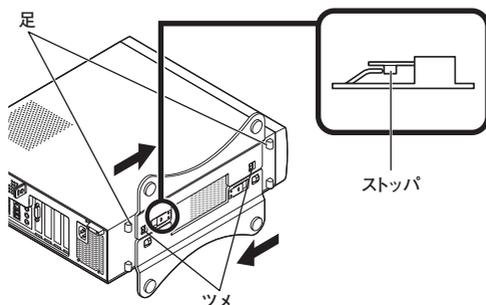
本機には、本体を縦置きで使用する場合に、安定して設置するためのスタビライザという脚が添付されています。梱包箱から出したままの状態では、スタビライザは本体に取り付けられていません。縦置きで使用する場合は、転倒防止のため、必ず❶か❷のいずれかの方法でスタビライザを取り付けて設置してください。
また、本体を横置きで使用することもできます。この場合、スタビライザをセットする必要はありません。
横置きで使用する場合は、p.31「2.マウス、キーボードを接続する」へ進んでください。

❶ スタビライザを2つ取り付ける場合

①机の端などに本体を横置きにし、本体を安定させる

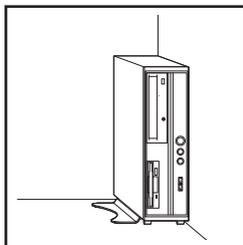
この場合、机やテーブルなどを傷付けたりしないように、厚手の紙や布などを敷いておくことをおすすめします。

②スタビライザを本体のツメと足に合わせ、スタビライザを矢印方向にストッパがロックされるまでスライドさせる

スタビライザを本体に取り付けるときは、指を挟んだり、ぶつけたり、切ったりしないように注意してください。

❷スタビライザを1つ取り付ける場合

次のように、本体の右側を壁などに付けて縦置きで使用する場合は、左側にスタビライザを1つ取り付けることで設置することができます。

本体の左側に通風孔があるため、壁などでふさがないように設置してください。

p.29「❶スタビライザを2つ取り付ける場合」と同じ方法で、左側に1つ取り付ける

1つのスタビライザのみをセットする場合は、転倒防止のため、必ず反対側の側面を壁などに付けて使用してください。

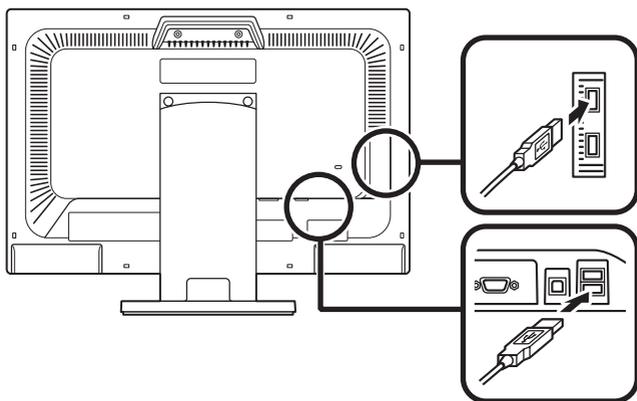
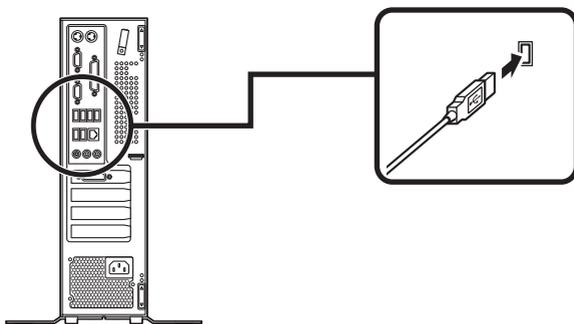
2. マウス、キーボードを接続する

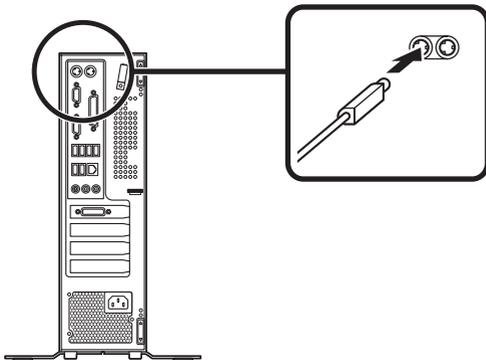
お使いのキーボードにより、❶〜❸のいずれかで接続してください。
※ 本体背面に接続する場合、ケーブルストッパを利用すると、キーボードの盗難やケーブルの抜け防止に役立ちます。
ケーブルストッパの使い方は、お使いの機種の『活用ガイド』の「周辺機器の利用」の「タイプMA」の「ケーブルストッパ」をご覧ください。

❶USB 109キーボードを接続する場合

①マウスとキーボードを液晶ディスプレイ、または本体のUSBコネクタ（ ）に接続する

■液晶ディスプレイに接続する場合

ここではディスプレイ（LCD-EA221WMe-C）がセットになった場合を例に説明します。
液晶ディスプレイの側面、または背面にあるUSBコネクタを使用してください。

■本体に接続する場合

❷ PS/2テンキー付き小型キーボード、またはPS/2 109キーボードを接続する場合

①キーボード（紫）を、本体の（⌨）のコネクタ（紫）に接続する

②マウスを本体のUSBコネクタ（USB）に接続する

詳しくは、p.31「❶USB 109キーボードを接続する場合」の「①マウスとキーボードを液晶ディスプレイ、または本体のUSBコネクタ（USB）に接続する」の「本体に接続する場合」をご覧ください。

3. ディスプレイを接続する

ディスプレイは、本体とセットになったモデルと別売のモデルがあり、接続方法が異なる場合があります。ディスプレイに添付のマニュアルを参照しながら接続してください（デジタル液晶ディスプレイは、GeForce® GT 220またはデジタルディスプレイ用コネクタボードを選択した場合のみ接続できます）。

お使いのディスプレイにより、❶または❷のいずれかの方法で接続してください。

デュアルディスプレイ機能を使用する場合は、「アナログ液晶ディスプレイを接続する場合」をご覧になり、1台目のディスプレイを接続してください。2台目のディスプレイは必ずWindowsのセットアップを終了させてから、p.35「◎液晶ディスプレイを2台接続して使用する（デュアルディスプレイ機能）」をご覧になり、接続してください。

❶ アナログ液晶ディスプレイを接続する場合

ここでは、液晶ディスプレイ（LCD-EA221WMe-C）がセットになった場合を例に説明します。

GeForce® GT 220を選択した場合は、①〜③の順番に接続してください。
GeForce® GT 220を選択しない場合、②、③の順番に接続してください。

①ディスプレイの背面につながっているアナログRGBケーブルのコネクタを、添付されているアナログケーブル(DualView対応)のコネクタにしっかりネジ止めして接続する

アナログケーブル(DualView対応)にある2つのコネクタの、1側から使用してください。

②■GeForce® GT 220を選択した場合

アナログケーブル(DualView対応)のもう一方のコネクタを、アイコン(⎍)とコネクタの形状を確認し、本体のGeForce® GT 220のコネクタにしっかりネジ止めして接続する

■GeForce® GT 220を選択しない場合

ディスプレイの背面につながっているアナログRGBケーブルのコネクタを、アイコン(▭)とコネクタの形状を確認し、本体のアナログRGBコネクタにしっかりネジ止めして接続する

③本体とアナログ液晶ディスプレイをUSBケーブル(ディスプレイに付属)で接続する

液晶ディスプレイのUSBケーブルは、本体背面のUSBコネクタ(USBアイコン)に接続することをおすすめします。

❷デジタル液晶ディスプレイを接続する場合

ここでは、液晶ディスプレイ(LCD-EA221WMe-C)がセットになった場合を例に説明します。

GeForce® GT 220を選択した場合、インターフェイスがDVI-Dのデジタル液晶ディスプレイと接続するには、別売の「専用コネクター DVI-D(メス)デジタルディスプレイケーブル3」(PC-MA-K35)が必要です。このケーブルを使用して、GeForce® GT 220とデジタル液晶ディスプレイを接続して利用してください。

①ディスプレイの背面につながっているDVIケーブルのコネクタを、別売の「専用コネクター DVI-D(メス)デジタルディスプレイケーブル3」(PC-MA-K35)のコネクタにしっかりネジ止めして接続する

②■GeForce® GT 220を選択した場合

別売の「専用コネクター DVI-D(メス)デジタルディスプレイケーブル3」のもう一方のコネクタを、アイコン(⎍)とコネクタの形状を確認し、本体のGeForce® GT 220のコネクタにしっかりネジ止めして接続する

■GeForce® GT 220を選択しない場合

ディスプレイの背面につながっているDVIケーブルのコネクタを、アイコン( )とコネクタの形状を確認し、本体のDVI-Dコネクタにしっかりネジ止めして接続する

③ **本体とデジタル液晶ディスプレイをUSBケーブル(ディスプレイに付属)で接続する**

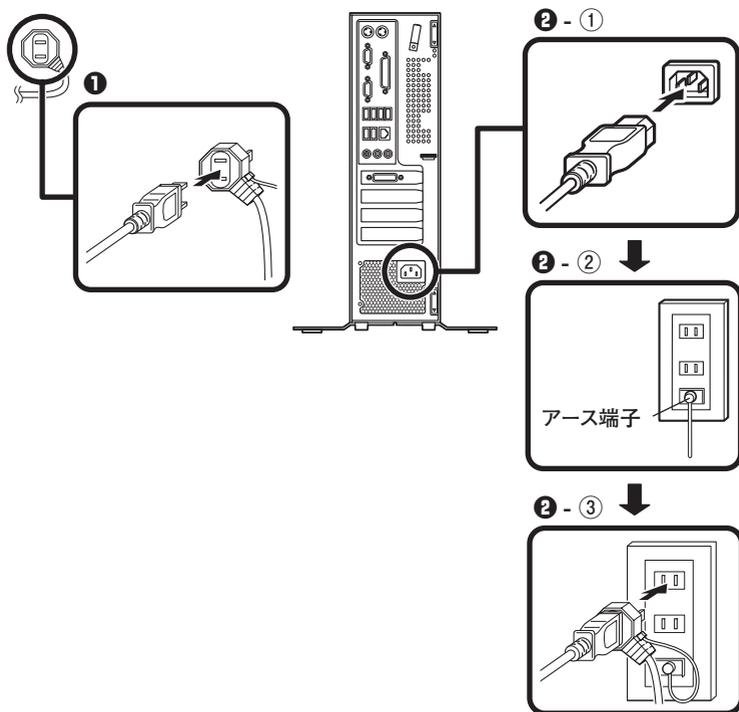
液晶ディスプレイのUSBケーブルは、本体背面のUSBコネクタ( )に接続することをおすすめします。

◎液晶ディスプレイを2台接続して使用する(デュアルディスプレイ機能)

デュアルディスプレイ機能を使用する場合は、p.32「アナログ液晶ディスプレイを接続する場合」をご覧になり、1台目のディスプレイを接続してください。2台目のディスプレイは必ずWindowsのセットアップを終了させてから、次をご覧になり、接続してください。

GeForce® GT 220を選択した場合、アナログ液晶ディスプレイを2台接続して使用することができます。

電源が入っている場合は、電源を切り、p.32「アナログ液晶ディスプレイを接続する場合」をご覧になり、1台目のディスプレイと同様の手順で、2台目のディスプレイを接続してください。

デュアルディスプレイ機能の設定については、『活用ガイド』の「本体の構成各部」の「タイプMA」の「ディスプレイ」の「デュアルディスプレイ機能を使う」をご覧ください。

4. アース線、電源コードを接続する

次のイラストを見てアース線、電源コードを接続してください。

❶ **ディスプレイの電源コードのプラグをサービスコンセント付き電源コードに差し込む**

ディスプレイによって接続方法が異なる場合があります。ディスプレイに添付のマニュアルを参照しながら接続してください。

❷ **本体の電源コードを接続する**

①本体にサービスコンセント付き電源コードを接続する

②ACコンセントのアース端子にアース線を接続する

アース端子部分にはキャップが付いています。接続するときに取り外してください。

③サービスコンセント付き電源コードのもう一方のプラグを壁などのACコンセントに差し込む

- 一度電源が入り、数秒で電源が切れる場合がありますが、故障ではありません。
- 電源コードを外す際、アース線を接続している場合は、必ずプラグを外してからアース線を外してください。

以上で「添付品の接続」は完了です。
次の「6　Windowsのセットアップ」へ進んでください。

6 Windowsのセットアップ

初めて本機の電源を入れるときは、Windowsのセットアップの作業が必要です。

Windowsのセットアップの途中では絶対に電源を切らないでください。作業の途中で電源スイッチを操作したり電源コードを引き抜いたりすると、故障の原因になります。障害が発生した場合や誤って電源スイッチを押してしまった場合は、p.46「セットアップ中にトラブルが発生した場合」をご覧ください。

セットアップをするときの注意

- **マニュアルに記載されている手順通りに行う**
  Windowsをセットアップするときは、必ずこのマニュアルに記載されている手順を守ってください。手順を省略したり、画面で指示された以外のキーを押したり、スイッチを操作すると、正しくセットアップできないことがあります。

- **周辺機器は接続しない**
  この作業が終わるまでは、「5　添付品の接続」で接続した機器以外の周辺機器(プリンタや増設メモリなど)の取り付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器を本機と一緒にご購入された場合は、先に「6　Windowsのセットアップ」の作業を行った後、周辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。

- **LANケーブルは接続しない**
  LANケーブルは、本機を安全にネットワークに接続させるため、Windowsのセットアップ、ファイアウォールの設定を終了させてから接続するようにしてください。

- **途中で電源を切らない**
  途中で画面が止まるように見えることがあっても、セットアッププログラムは動作していることがあります。故障ではありませんので、慌てずに手順通り操作してください。

- **セットアップ中は放置しない**
  Windowsのセットアップが終了し、いったん電源を切るまでセットアップ中でキー操作が必要な画面を含み、本機を長時間放置しないでください。

セットアップを始める前の準備

Windowsのセットアップ中に本機を使う人の名前(ユーザー名)、コンピュータの名前(コンピュータ名)を入力する必要があります。登録する名前を決めておいてください。

ユーザー名、コンピュータ名に日本語を含む2バイト文字や環境依存文字、記号を使用するとWindowsのセットアップが完了しない場合やアプリケーションが正しく動作しない場合があります。
ユーザー名、コンピュータ名には必ず半角英数字のみを使用してください。

- **記号(\ / [ ] : | < > + = ; , ? * @など)は使用しないでください。**
- **20 文字を超える長さにしたり、ピリオドまたはスペースなどは使用できません。**

電源を入れる

必ず❶、❷の順番に従って、正しく電源を入れてください。

❶ディスプレイの電源を入れる

ディスプレイの電源スイッチの位置は、ディスプレイに添付のマニュアルを参照してください。

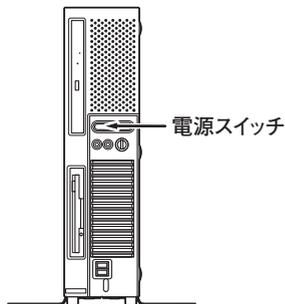
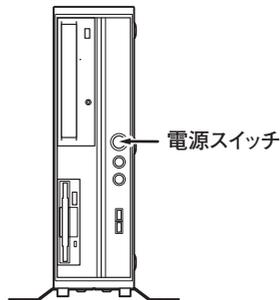
チェック!!

- 液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術で作られていますが、画面の一部にドット抜け※(ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点)が見えることがあります。
  また、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
  ※:社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)のガイドラインに従い、ドット抜けの割合を「付録」の「仕様一覧」に記載しています。ガイドラインの詳細については、以下のWEBサイトをご覧ください。
  「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」
  http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/0503dot/index.html

❷ 本体の電源スイッチ(⏻)を押す

チェック!!

タイプMEの場合、工場出荷時の状態では、音量が最小になっていますので、内蔵スピーカボリュームで音量を調整してください。

■タイプME

■タイプMA

セットアップの作業手順

以降は、お買い上げいただいたオペレーティングシステムに従って、次の「1. Windows 7のセットアップ」、p.42「2. Windows Vistaのセットアップ」またはp.44「3. Windows XPのセットアップ」に進んでください。

1. Windows 7のセットアップ

Windows 7のセットアップを開始します。

- ユーザー名とコンピューター名を入力する画面が表示されるまで時間がかかります。しばらくお待ちください。
- お使いのディスプレイによっては、セットアップ中に画面が一部黒く表示される箇所がありますが、動作上問題ありません。
- 手順⑤の設定方法についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。

❶ ユーザー名とコンピューター名を入力する画面が表示されたら、ユーザー名、コンピューター名を入力し、「次へ」ボタンをクリック

ユーザー名とコンピューター名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。

❷ ユーザーアカウントのパスワードを設定する画面が表示されたら、パスワードを入力し、「次へ」ボタンをクリック

❸「ライセンス条項をお読みになってください」と表示されたら、内容を確認する

❹内容を確認後、「ライセンス条項に同意します」をチェックし、「次へ」ボタンをクリック

(同意しない場合セットアップは続行できません)

❺「コンピューターの保護とWindowsの機能の向上が自動的に行われるように設定してください」と表示されたら、「推奨設定を使用します」、「重要な更新プログラムのみインストールします」、または「後で確認します」のいずれかを選択する

途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかかります。

❻「Windowsの設定が完了しました。」と表示されたら、「OK」ボタンをクリック

❼「スタート」ボタンをクリック

❽「シャットダウン」ボタンをクリック

電源が切れます。

❾ディスプレイの電源を切る

以上で「Windows 7のセットアップ」は完了です。
p.48「セットアップ後のトラブル対策」へ進んでください。

2. Windows Vistaのセットアップ

Windows Vistaのセットアップを開始します。

- 「ライセンス条項をお読みになってください」と表示されるまで時間がかかります。しばらくお待ちください。
- お使いのディスプレイによっては、セットアップ中に画面が一部黒く表示される箇所がありますが、動作上問題ありません。
- 手順③〜⑤の設定方法についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。

❶「ライセンス条項をお読みになってください」と表示されたら、内容を確認する

❷ 内容を確認後、「ライセンス条項に同意します」をチェックし、「次へ」ボタンをクリック

(同意しない場合セットアップは続行できません)

❸「ユーザー名と画像の選択」と表示されたら、ユーザー名、パスワードを入力し、さらにユーザーアカウントで使用する画像を選択し、「次へ」ボタンをクリック

ユーザー名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。

❹「コンピュータ名を入力して、デスクトップの背景を選択してください。」と表示されたら、コンピュータ名を入力し、デスクトップの背景を選択して、「次へ」ボタンをクリック

❺「Windowsを自動的に保護するよう設定してください」と表示されたら、「推奨設定を使用します」、「重要な更新プログラムのみインストールします」、または「後で確認します」のいずれかを選択する

❻「ありがとうございます」と表示されたら、「開始」ボタンをクリック

途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかかります。

❼ ❸でパスワードを設定した場合は、パスワードを入力する

❽「Windowsの設定が完了しました。」と表示されたら、「OK」ボタンをクリック

❾「スタート」ボタンをクリック

⑩ （「ロック」ボタン）の横にある をクリックし、表示されたメニューから「シャットダウン」をクリック

電源が切れます。

⑪ ディスプレイの電源を切る

以上で「Windows Vistaのセットアップ」は完了です。
p.48「セットアップ後のトラブル対策」へ進んでください。

3. Windows XPのセットアップ

Windows XPのセットアップを開始します。

- 「Microsoft Windows へようこそ」画面が表示されるまで時間がかかります。しばらくお待ちください。
- お使いのディスプレイによっては、セットアップ中に画面が一部黒く表示される箇所がありますが、動作上問題ありません。
- 手順④～⑦の設定方法についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。

❶「Microsoft Windows へようこそ」画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリック

❷「使用許諾契約」画面を確認する

❸内容を確認後、「同意します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック
(同意しない場合セットアップは続行できません)

❹「コンピュータを保護してください」画面が表示されたら、「自動更新を有効にし、コンピュータの保護に役立てます」、または「後で設定します」のいずれかを選択し、「次へ」ボタンをクリック

❺「コンピュータに名前を付けてください」画面が表示されたら、名前を入力し、「次へ」ボタンをクリック

❻「管理者パスワードを設定してください」画面が表示されたら、管理者パスワードを入力し、「次へ」ボタンをクリック

❼「このコンピュータをドメインに参加させますか？」画面が表示された場合は、「いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません」を選択し、「次へ」ボタンをクリック

❽「インターネット接続を確認しています」画面が表示された場合は、「省略」ボタンをクリック

❾「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか？」画面が表示された場合は、「いいえ、今回はユーザー登録しません」を選択し、「次へ」ボタンをクリック

❿「このコンピュータを使うユーザーを指定してください」画面が表示されたら、ユーザー名を入力し、「次へ」ボタンをクリック

ユーザー名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。なお、ここで入力した「ユーザー 1」の内容が、「システムのプロパティ」の「使用者」として登録されます。「使用者」はセットアップが完了した後には変更できません。変更するには再セットアップが必要です。

⓫「設定が完了しました」画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリック

途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかかります。

⓬「Windowsの設定が完了しました。」と表示されたら、「OK」ボタンをクリック

⓭「スタート」ボタンをクリックし、「終了オプション」をクリック

⓮「電源を切る」ボタンをクリック

自動的に電源が切れます。

⓯ディスプレイの電源を切る

以上で「Windows XPのセットアップ」は完了です。
p.50「Windows 利用上の注意」へ進んでください。

セットアップ中にトラブルが発生した場合

◎ 電源スイッチを押しても電源が入らない

・**電源コードの接続が不完全であることが考えられるので、一度電源コードをACコンセントから抜き、本体と電源コードがしっかり接続されていることを確認してから、もう一度電源コードをACコンセントに差し込む**
電源コードを接続し直しても電源が入らない場合は、本体の故障が考えられますので、ご購入元にご相談ください。

◎ セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

・**セットアップの途中で誤って電源を切ってしまうと、セットアップが正しく完了せず、Windowsのシステムファイルやレジストリ情報が破損している可能性があります。**
再度電源を入れて、エラーメッセージ(「Windows エラー回復処理」画面など)が表示されず、正常にセットアップが完了したように見えた場合でも、Windowsを再セットアップするか、ご購入元にご相談ください。
再セットアップについては、『活用ガイド　再セットアップ編』をご覧ください。

◎ セットアップの途中でパソコンが反応しない、またはエラーメッセージが表示された

・**パソコンが反応しなかったり、エラーメッセージが表示された場合は、メッセージを書き留めた後、本機の電源スイッチを4秒以上押して、強制的に終了する**
いったん電源を切った後で電源を入れ直す場合は、電源を切ってから5秒以上間隔をあけて電源を入れてください。また、電源コードを抜いたり、ブレーカーなどが落ちて電源が切れた場合は、電源コードを抜いた状態で90秒以上間隔をあけてから、再度電源コードを接続し、電源を入れてください。その後、上記の「セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった」をご覧ください。

◎ セットアップ中に誤って電源を切ってしまった、または強制終了した後のセットアップの動作が遅い(RAIDモデルの場合)

- **正常終了するまで待つ**
  タイプMEのRAIDモデルでは、セットアップ中に誤って電源を切ってしまった場合、または強制終了をした場合、次回セットアップ時にRAIDボリュームの「初期化」、あるいは「検証して修復」が行われる場合があります。そのため、セットアップの処理が通常の動作よりも遅くなりますが、これは、ハードディスクのデータを安全に保護する動作を行っているためです。
  正常終了するまで電源を切らないでください。

セットアップ後のトラブル対策

◎ Windowsセットアップ完了後に画面が黒くなった(Windows 7)

Windowsセットアップ完了後、15分程アイドル状態が続いたときにWindows エクスペリエンス インデックスが実行されます。
実行中は、電源プランが「高パフォーマンス」に変更され、その際にディスプレイの電源が切れる場合があります。

◎ 「再セットアップ用ディスク」の作成について(Windows 7)

ハードディスク(またはSSD)内に再セットアップ用データを格納しています。

ご購入いただいたモデルがDVD-Rに書き込み可能なドライブを搭載したモデルの場合は、再セットアップ用データを市販のDVD-Rに書き込み、「再セットアップ用ディスク」を作成することができます。

ハードディスク(またはSSD)が故障した場合、再セットアップ用データを使用した再セットアップができなくなります。このような場合に備え、「再セットアップ用ディスク」を作成しておくことをおすすめします。

「再セットアップ用ディスク」の作成機能については、出荷時の製品構成でのみサポートしており、アプリケーションのインストール、Service Packの変更、およびRoxio Creator LJBのアップデートをする前に行ってください。

「再セットアップ用ディスク」についての詳細は『活用ガイド　再セットアップ編』をご覧ください。

◎ 「システム修復ディスク」の作成について(Windows 7)

ファイルなどの破損により、セーフモードや前回正常起動時の構成を使用してもWindowsが正常に起動しないときに備え、あらかじめ「システム修復ディスク」を作成することをおすすめします(「システム修復ディスク」の機能により、正常に起動しないWindowsを修復できる場合があります)。

「システム修復ディスク」の作成/使用方法は、Windowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

◎ Windows Vista セットアップディスクの作成について

ファイルなどの破損により、セーフモードや前回正常起動時の構成を使用してもWindowsが正常に起動しないときに備え、あらかじめ「Windows Vista セットアップディスク」を作成することをおすすめします(「Windows Vista セットアップディスク」の機能により、正常に起動しないWindowsを修復できる場合があります)。

「Windows Vista セットアップディスク」の作成/使用方法は、『活用ガイド　再セットアップ編』をご覧ください。

次の「Windows 利用上の注意」へ進んでください。

Windows 利用上の注意

1. 複数のパーティションをご利用になる場合（Windows 7）

工場出荷時において1台目の内蔵ハードディスク（またはSSD）でお客様が利用可能な領域はCドライブのみの1パーティションです。
必要に応じてハードディスク（またはSSD）の領域を分割してください。
詳しくは、『活用ガイド』の「トラブル解決Q&A」の「ハードディスク」、または「SSD」をご覧ください。

2. Service Packについて

・ Windows Vistaには「Windows Vista® Service Pack 1 (SP1)」（以下、Windows Vista SP1）がインストールされています。
　本機では、Windows Vista SP1を削除することはできません。
・ Windows XPにはService Pack 3がインストールされています。
　お使いのモデルにより、Service Packを削除することはできますが、Service Packを削除した場合、Service Pack、およびWindows XP 修正プログラムで修正されていた問題が発生する可能性があります。また、Service Pack、およびWindows XP 修正プログラムで追加されていた機能が使用できなくなりますので、Service Packの削除には十分ご注意ください。削除方法の詳細については『活用ガイド』の「アプリケーションのインストール/アンインストール」の「「Service Pack」について」をご覧ください。

3. 休止状態から復帰したら、接続したUSB機器が正しく動作しない場合（Windows XP）

本機でUSB機器をご使用になり休止状態から復帰した後、USB機器が正常に動作しないときは、USB機器の電源を入れ直すか、動作しないUSB機器のコネクタの抜き差しを行ってください。
また、動作が安定しない場合や、繰り返し問題が発生する場合は他のポートに差し替えてご使用ください。

本機を安全にネットワークに接続するために、セキュリティ環境の更新を行います。
次の「ネットワークの接続」へ進んでください。

ネットワークの接続

1. 本機を安全にネットワークに接続するために

コンピュータウイルスやセキュリティ上の脅威を避けるためには、お客様自身が本機のセキュリティを意識し、常に最新のセキュリティ環境に更新する必要があります。
LANケーブル(別売)を使用して本機を安全にネットワークに接続させるために、以下の対策を行うことを強くおすすめします。

稼働中のネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者の指示に従ってネットワークの接続を行ってください。

❶ ファイアウォールの利用

コンピュータウイルスの中には、ネットワークに接続しただけで感染してしまう例も確認されていますので、ファイアウォールを利用することをおすすめします。

本機にインストールされているOSでは標準で「Windowsファイアウォール」機能が有効になっています。
「Windowsファイアウォール」について、詳しくはWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

❷ Windows Update、またはMicrosoft Update

最新かつ重要なセキュリティの更新情報が提供されています。ネットワークに接続後、Windowsを最新の状態に保つために、Windows Update、またはMicrosoft Updateを定期的に実施してください。

Windows Updateについて、詳しくはWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

・ Windows Vistaでユーザーアカウント名に全角文字が使用されている場合、Microsoft Updateのインストールを行うと「Microsoft Update をコンピュータにインストールできませんでした」と表示されることがあります。
その場合は、管理者権限を持った半角英数字のみのユーザーアカウント名を作成し、Microsoft Updateのインストールを行ってください。
詳しくは、マイクロソフト サポート技術情報-933528をご覧ください。

参照 **マイクロソフトのサポート技術情報について**
「Windows Vista で Microsoft Update をインストールすると “Microsoft Update をコンピュータにインストールできませんでした” というエラーが表示される」
http://support.microsoft.com/kb/933528/jp

・ Windows XPをお使いの場合は、Microsoft Updateについて、詳しくはマイクロソフト サポート技術情報-902296をご覧ください。

参照 **マイクロソフトのサポート技術情報について**
「Microsoft Updateを利用するには」
http://support.microsoft.com/kb/902296/ja/

❸ ウイルス対策アプリケーションの利用

本機にはウイルスを検査・駆除するアプリケーション(ウイルスバスター™ 2010(以降、ウイルスバスター))が添付されています。

コンピュータウイルスから本機を守るために、ウイルスバスターをインストールすることをおすすめします。

ウイルスバスターはインストールした環境のまま使用し続けた場合、十分な効果は得られません。日々発見される新種ウイルスに対応するためウイルスパターンファイルを最新の状態にする必要があります。

ウイルスパターンファイルの無償提供期間はアップデート機能の有効化後、90日間です。引き続きお使いになる場合は、ウイルスバスターを購入する必要があります。

ウイルスバスターについて、詳しくは『活用ガイド』の「アプリケーションのインストール/アンインストール」の「ウイルスバスター」をご覧ください。

メモ

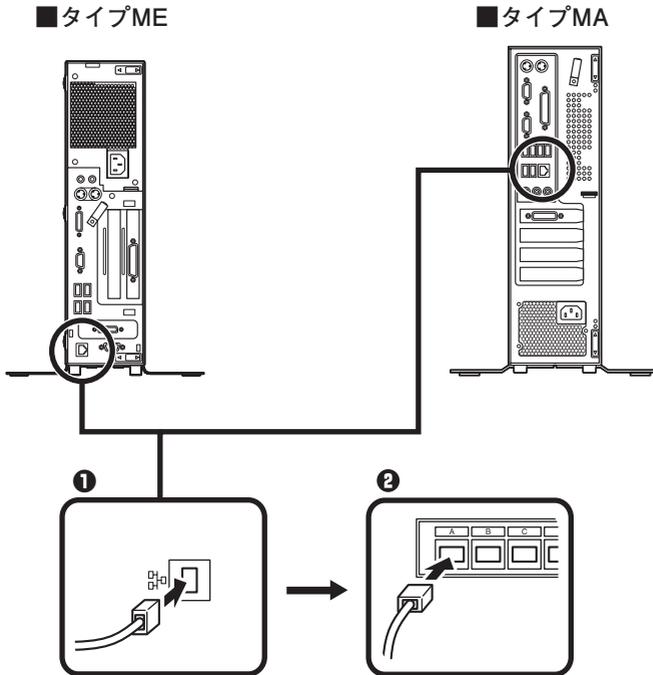
・ Windows 7のセキュリティ機能(アクション センター)では、ファイアウォールの設定、自動更新、マルウェア対策ソフトウェアの設定、インターネット セキュリティの設定、ユーザーアカウント制御の設定など、コンピュータ上のセキュリティに関する重要事項の状態をチェックすることができます。詳細は、Windowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。
・ Windows Vistaのセキュリティ機能(Windowsセキュリティ センター)では、ファイアウォールの設定、自動更新、マルウェア対策ソフトウェアの設定、インターネット セキュリティの設定、ユーザーアカウント制御の設定など、コンピュータ上のセキュリティに関する重要事項の状態をチェックすることができます。詳細は、Windowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。
・ Windows XPのセキュリティ機能(Windowsセキュリティ センター)では、Windowsファイアウォール、Windows Updateの自動更新、ウイルス対策アプリケーションが有効になっているかどうかをリアルタイムで監査し、無効になっている場合は画面に警告を表示します。

ネットワークに接続する場合は、次の「2. ネットワークに接続する」へ進んでください。接続しない場合は、p.54「7　お客様登録」へ進んでください。

2. ネットワークに接続する

必要に応じて次をご覧になり、LANケーブルの接続を行ってください。

稼働中のネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者の指示に従ってLANケーブルの接続を行ってください。

LAN(ローカルエリアネットワーク)に接続するときは、LANケーブルを使い、次の手順で接続します。

❶ 本機の電源を切り、LANケーブルのコネクタを本体のアイコン( )に従って接続する

LANケーブルを接続する際、過度の力がかかると本体が転倒するおそれがありますので、必ず本体上部を片方の手で支えながら接続してください。

❷ ハブなどのネットワーク機器に、LANケーブルのもう一方のコネクタを接続し、本機の電源を入れる

※LANの設定については、『活用ガイド』の「本体の構成各部」のお使いの機種の「LAN機能」をご覧ください。

以上で「ネットワークの接続」は完了です。
次の「7　お客様登録」へ進んでください。

7 お客様登録

本製品のお客様登録はInternet Explorerの「お気に入り」メニューにある「NEC ビジネスPC(お客様登録)」からインターネットによる登録を行ってください(登録料、会費は無料です)。

メモ

- Mate Jをお使いの場合は、デスクトップにある「NEC ビジネスPC(お客様登録)」からでも、登録することができます。
- Windows Vistaでは、Microsoft社へのお客様登録は、ウェルカム センターの「Windows のオンライン ユーザー登録をします」で行うことができます。ウェルカム センターは「コントロール パネル」の「システムとメンテナンス」にあります。
- Windows XPでは、Microsoft社へのユーザー登録は、「ユーザー登録ウィザード」で行うことができます。「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」を選択し、「名前」に「regwiz /r」と入力してください。ユーザー登録についての詳細はWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

以上で「お客様登録」は完了です。
次の「8　マニュアルの使用方法」へ進んでください。

8 マニュアルの使用方法

本機に添付されているマニュアルを紹介します。
マニュアル類をなくした場合は『活用ガイド』の「トラブル解決Q&A」の「その他」をご覧ください。

マニュアルの使用方法

●『安全にお使いいただくために』

本機を安全にお使いいただくための情報を記載しています。使用する前に必ずお読みください。

●『活用ガイド　再セットアップ編』

ご購入いただいたOSのマニュアルが添付されており、再セットアップ方法を記載しています。

Windows 7用(853-810602-385-A)
Windows Vista用(853-810602-387-A)
Windows XP用(853-810602-386-A)

本機のシステムを再セットアップするときにお読みください。

●『活用ガイド』

本体の各部の名称と機能、内蔵機器の増設方法、システム設定(BIOS設定)について確認したいとき、アプリケーションのインストール/アンインストール、ハードディスク(またはSSD)のメンテナンスをするとき、他のOSをセットアップする(利用できるOSはモデルによって異なります)とき、またはトラブルが起きたときにお読みください。
このマニュアルは、「アプリケーション/マニュアルディスク」に格納されています。使用方法については、p.56「『活用ガイド』の使用方法」をご覧ください。

●ディスプレイのユーザーズマニュアル

液晶ディスプレイがセットになったモデルの場合は、ディスプレイに添付されています(p.3「2　型番を控える」をご覧ください)。ディスプレイを利用するときに必ずお読みください。

●選択アプリケーションのマニュアル

Office Personal 2007、Office Personal 2007 with PowerPoint 2007、またはOffice Professional 2007を選択した場合、マニュアルが添付されています(p.3「2　型番を控える」をご覧ください)。アプリケーションを利用するときにお読みください。

●『保証規定＆修理に関するご案内』

パソコンに関する相談窓口、保証期間と保証規定の詳細内容およびQ＆A、有償保守サービス、お客様登録方法、NECの「ビジネスPC」サイトについて知りたいときにお読みください。

Microsoft関連製品の情報について

次のWebサイト（Microsoft Press）では、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技術者、およびネットワーク管理者用にMicrosoft関連商品を活用するための書籍やトレーニングキットなどが紹介されています。

http://www.microsoft.com/japan/info/press/

『活用ガイド』の使用方法

『活用ガイド』を使用する場合は、次の手順で起動してご覧ください。

❶ DVD-ROMドライブ、DVDスーパーマルチドライブ、またはブルーレイディスクドライブ（以降、光学ドライブ）に、本機に添付の「アプリケーション/マニュアルディスク」をセットする

❷ <Windows 7の場合>
「スタート」ボタン→「コンピューター」をクリック

<Windows Vistaの場合>
「スタート」ボタン→「コンピュータ」をクリック

<Windows XPの場合>
「スタート」ボタン→「マイ コンピュータ」をクリック

❸ 光学ドライブのアイコンをダブルクリック

❹ 「_manual」フォルダをダブルクリックし、「mate_w7_manual」ファイル、「mate_wv_manual」ファイル、または「mate_wxp_manual」ファイルをダブルクリック

『活用ガイド』が表示されます。

メモ

・ 必要に応じて「_manual」フォルダを本機のハードディスク（またはSSD）にコピーしてご利用ください。ネットワークを経由してはご覧になれません。
その際、フォルダ名・ファイル名などは変更しないでください。
・ Windowsが起動しなくなったなどのトラブルが発生した場合は、『活用ガイド』をご覧になることができません。そのため、あらかじめ「トラブル解決Q&A」を印刷しておくと便利です。

・ NECの「ビジネスPC」サイトでは、NEC製のマニュアルがご覧いただけます。
http://www.nec.co.jp/bpc/
ビジネスPCユーザサポートの「サポート情報(ダウンロード)」→ダウンロードの製品マニュアルの「電子マニュアルビューア」から電子マニュアルビューアをご覧ください。
また、NEC PCマニュアルセンターでは、マニュアルの販売を行っています。
http://pcm.nec-dp.co.jp

◎ 機能説明

・ **「非表示」/「表示」ボタン**
「非表示」ボタンをクリックすると、左にあるタブ画面が閉じます。
タブ画面が閉じると、「非表示」ボタンは「表示」ボタンに変わります。
タブ画面を表示する場合は、「表示」ボタンをクリックします。

・ **「戻る」ボタン**
一つ前のページを表示します。

・ **「ホーム」ボタン**
トップページに戻ります。

・ **「印刷」ボタン**
『活用ガイド』を印刷します。
「目次」タブで表示される目次の項目を選択し、「印刷」ボタンをクリックします。

・ **「目次」タブ**
目次構成がツリーで表示されます。
本のアイコンをクリックすると、その下の構成が表示されます。
参照したい項目をクリックすると、右の画面に表示されます。

・ **「キーワード」タブ**
設定してあるキーワード一覧からキーワードをダブルクリックします。
キーワードに該当したページが一つのときは、そのページが表示されます。
複数のページに該当している場合は、さらにページを選択する一覧が表示されますので、ご覧になるページをダブルクリックすると、右の画面に表示されます。

・ **「検索」タブ**
『活用ガイド』内の検索ができます。
「探したい語句を入力してください」の入力欄で、検索する語句を入力し、
「検索開始」ボタンをクリックすると、該当するページの一覧が表示されます。

メモ
完全一致で検索したい場合、「類似する文字に合致」のチェックをはずし、検索語を「"」で囲んで、検索してください。

- **「お気に入り」タブ**
  『活用ガイド』のページをお気に入りとして登録できます。
  登録するページを表示して、「追加」ボタンをクリックすると、そのページのタイトルが「トピック」の欄に登録されます。

以上で「マニュアルの使用方法」は完了です。

9 付録　機能一覧

仕様一覧

タイプME

型名*1			MY25G/E-A MJ25G/E-A	MY34B/E-A MJ34B/E-A	MY33B/E-A MJ33B/E-A	MY32B/E-A MJ32B/E-A	MY30D/E-A MJ30D/E-A
CPU			インテル® Core™ i7-860S プロセッサー*10	インテル® Core™ i5-670 プロセッサー*10	インテル® Core™ i5-660 プロセッサー*10	インテル® Core™ i5-650 プロセッサー*10	インテル® Core™ i3-540 プロセッサー*10
	クロック周波数(コア数)		2.53GHz(4)	3.46GHz(2)	3.33GHz(2)	3.20GHz(2)	3.06GHz(2)
	キャッシュメモリ	1次	インストラクション用32KB×4/データ用32KB×4	インストラクション用32KB×2/データ用32KB×2			
		2次	256KB×4	256KB×2			
		3次	8MB	4MB			
	インテル® VT-x機能		対応				
システムバス			―*50				
チップセット			インテル® Q57 チップセット				
セキュリティチップ*2			TPM v1.2準拠				
最大メモリ(メインメモリ)			4GB [DIMMスロット×2]*28				
表示機能	グラフィックアクセラレータ		―*19	インテル® HD グラフィックス (CPUに内蔵)			
		ビデオRAM*7	―*19	最大251～1,435MB(Windows® 7の場合)、最大218～1,403MB(Windows Vista®の場合)、最大256MB(Windows® XPの場合)			
	表示色(解像度)*29		最大1,677万色*3(1,680×1,050ドット<WSXGA+>*4*9、1,600×1,200ドット<UXGA>*4、1,440×900ドット<WXGA+>*4、1,280×1,024ドット<SXGA>*4、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>)				
サウンド機能	音源/サウンド機能		インテル® High Definition Audio 準拠(最大192kHz/24ビット*44)*31				
	スピーカ/スピーカ定格出力		モノラルスピーカ内蔵/1.0W*5				
	サウンドチップ		RealTek社製 ALC262搭載				
通信機能	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T、Remote Power On機能標準装備、インテル® AMT6.0対応				1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T、Remote Power On機能標準装備
インターフェイス	USB(USB2.0)		6(本体前面×2、本体背面×4)[PS/2接続キーボード選択時、1ポートをUSBマウスで占有済。USB接続キーボード選択時、2ポートをキーボードとマウスで占有済]				
	シリアル		RS-232C D-sub9ピン×1、最高115.2kbps対応				
	パラレル		セレクションメニューにより選択可能				
	ディスプレイ	アナログRGB	―*26	アナログRGB セパレート信号出力(75Ωアナログインターフェイス)、ミニD-sub15ピン×1*46			
		DVI	―*26	デジタルフラットパネル信号出力(TMDS)、DVI-D24ピン×1*46			
	PS/2		ミニDIN6ピン×2[PS/2接続キーボード選択時、1ポートをキーボードで占有済]				
	通信関連		RJ45 LANコネクタ×1				
	サウンド関連	マイク入力	ステレオミニジャック×1*38(マイク入力インピーダンス20kΩ、入力レベル100mVrms(マイクブースト有効時は5mVrms)、バイアス電圧2.5V)				
		ライン入力	ステレオミニジャック×1(入力インピーダンス20kΩ、入力レベル1Vrms)				
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1(対応ヘッドフォンインピーダンス 16Ω-100Ω「推奨32Ω」、出力電力 5mW/32Ω)				
		ライン出力	ステレオミニジャック×1(出力インピーダンス22kΩ、出力レベル 1Vrms)				
ベイ	内蔵3.5型ベイ[空き]		2スロット(標準HDDで1スロット占有済) [1]*23				
	3.5型ベイ[空き]		―				
	5型ベイ[空き]		―				

型名*1		MY25G/E-A MJ25G/E-A	MY34B/E-A MJ34B/E-A	MY33B/E-A MJ33B/E-A	MY32B/E-A MJ32B/E-A	MY30D/E-A MJ30D/E-A
拡張スロット	PCIスロット[空き]	1スロット(ハーフ*20)[1]				
	PCI Express x1スロット[空き]	1スロット(ハーフ*20)(パラレルポート選択時占有済)[1]				
	PCI Express x16スロット[空き]	1スロット(Low Profile*21)(NVIDIA® GeForce® GT 220選択時、グラフィック系ボードで占有済*27)[1]				
電源		AC100V±10%、50/60Hz(入力波形は正弦波のみをサポート)				
消費電力*13(最大構成時*22) ※Windows® 7 Professionalの測定値		約37W(最大約158W)	約29W(最大約146W)	約29W(最大約146W)	約29W(最大約146W)	約29W(最大約140W)
消費電力*13(最大構成時*22) ※Windows® XP Professionalの測定値		約37W(最大約158W)	約29W(最大約146W)	約29W(最大約146W)	約29W(最大約146W)	約29W(最大約140W)
消費電力*13(最大構成時*22) ※Windows Vista® Businessの測定値		約37W(最大約158W)	約29W(最大約146W)	約29W(最大約146W)	約29W(最大約146W)	約29W(最大約140W)
皮相電力*13(最大構成時*22) ※Windows® 7 Professionalの測定値		約38VA(最大約161VA)	約30VA(最大約149VA)	約30VA(最大約149VA)	約30VA(最大約149VA)	約30VA(最大約143VA)
皮相電力*13(最大構成時*22) ※Windows® XP Professionalの測定値		約38VA(最大約161VA)	約30VA(最大約149VA)	約30VA(最大約149VA)	約30VA(最大約149VA)	約30VA(最大約143VA)
皮相電力*13(最大構成時*22) ※Windows Vista® Businessの測定値		約38VA(最大約161VA)	約30VA(最大約149VA)	約30VA(最大約149VA)	約30VA(最大約149VA)	約30VA(最大約143VA)
エネルギー消費効率(2007年度省エネ達成率)*14 ※Windows® 7 Professionalの測定値		j区分 0.00026(−)*35	j区分 0.00031(−)*35	j区分 0.00032(−)*35	j区分 0.00033(−)*35	j区分 0.00036(AAA)
エネルギー消費効率(2007年度省エネ達成率)*14 ※Windows® XP Professionalの測定値		j区分 0.00025(−)*35	j区分 0.00031(−)*35	j区分 0.00032(−)*35	j区分 0.00033(−)*35	j区分 0.00035(AAA)
エネルギー消費効率(2007年度省エネ達成率)*14 ※Windows Vista® Businessの測定値		j区分 0.00024(−)*35	j区分 0.00031(−)*35	j区分 0.00032(−)*35	j区分 0.00033(−)*35	j区分 0.00036(AAA)
電波障害対策		VCCI ClassB				
PCグリーンラベル対応*12		★★☆				
外形寸法(本体)		88(W)×327(D)×345(H)mm(スタビライザ含まず)、 218(W)×327(D)×345(H)mm(スタビライザ含む)*16				
質量(本体)*15		約8.5kg	約8.3kg			
温湿度条件		10〜35℃、20〜80%(ただし結露しないこと)				
ドライバ提供対象OS*17*18*33		Windows® 7 Enterprise/Professional、Windows Vista® Enterprise(SP1)/Business(SP1)、Windows® XP Professional(SP3)				
主な添付品		サービスコンセント付き電源コード、スタビライザ、アプリケーション/マニュアルディスク、印刷マニュアル類、保証書 他				

＊ 1: セレクションメニューを選択した構成での型名・型番については、本書の「型番を控える」をご覧ください。

＊ 2: プリインストールのWindows® 7 Professional、Windows Vista® BusinessまたはWindows® XP Professional以外では使用できません。

＊ 3: グラフィックアクセラレータの持つ最大発色数です。

＊ 4: グラフィックアクセラレータの持つ解像度および色数の能力であり、接続するディスプレイによっては、表示できないことがあります。

＊ 5: 内蔵スピーカはシステムのアラームを通知することを考慮して実装しています。オーディオ再生等の際は、別途スピーカまたはヘッドフォンを使用してください。

＊ 7: ビデオRAMは、メインメモリを使用します。Windows® 7、Windows Vista®ではパソコンの動作状況により、利用可能なビデオRAM容量が変化します。本機のハードウェア構成、ソフトウェア構成、BIOSおよびディスプレイドライバの更新、搭載するメインメモリの容量によって利用可能なビデオRAMの最大値が変わる場合があります。

＊ 9: 22型高精細ワイドTFT液晶ディスプレイ(LCD-EA221WMe-C)接続時、液晶ディスプレイの画面を90度回転させ、縦型表示ができるピボット機能を利用できます。

＊ 10: ハイパー・スレッディング・テクノロジーに対応します。

＊ 12: 本製品はPC3R「PCグリーンラベル制度」の審査基準(2010年度版)を満たしています。詳細は、Webサイト http://www.pc3r.jp/ をご覧ください。環境性能レーティング(★マーク)とは、加点項目の達成状況に応じて格付けしたものです。★☆☆は達成率35%未満、★★☆は35%以上70%未満、★★★は70%以上を示します。

＊ 13: メモリ1GB(1,024MB×1)、HDD 160GB(増設HDDなし)、DVDスーパーマルチドライブ、FDDあり、PS/2 109キーボード、USB光センサーマウス、PCI Expressグラフィックアクセラレータなし(MY25G/E-A、MJ25G/E-Aは標準搭載のGeForce® GT 220あり)はパラレルポートありの構成で測定しています。

＊ 14: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。

＊ 15: メモリ1GB(1,024MB×1)、HDD 500GB(増設HDDなし)、DVDスーパーマルチドライブ、FDDあり、PCI Expressグラフィックアクセラレータなし(MY25G/E-A、MJ25G/E-Aは標準搭載のGeForce® GT 220あり)、パラレルポートなしの構成での質量です(キーボード、マウスの質量は含みません)。

＊ 16: 縦置き時の足以外の突起物は含みません。

＊ 17: 提供しているドライバは、( )内のService Packのバージョンにてインストール手順の確認を行っているものです。別売のOSとService Packをご利用される場合は別途入手が必要となります。OSとService Packのサポートは、入手先にご相談ください。
＊ 18: ドライバは本体に添付していません。http://www.nec.co.jp/bpc/ →ビジネスPCユーザサポートの「サポート情報(ダウンロード)」→「ダウンロード」のモジュール、ドライバ欄に順次掲載します。なお、ドライバを利用する際に、インストール/添付アプリケーションや一部の機能が使用できない等、いくつか制限事項があります。必ずご購入前に、「ご利用前に必ずお読みください」をご覧になり、制限事項を確認してください
＊ 19: セレクションメニューのグラフィック系ボード項目をご覧ください。
＊ 20: 搭載可能なボードサイズは、PCIスロットの場合:106.7(W)×167.7(D)mm以内、PCI Expressスロットの場合:111.2(W) x 167.7(D)mm以内となります。
＊ 21: 搭載可能なボードサイズは、PCIスロットの場合:64.5(W)×167.7(D)mm以内、PCI Expressスロットの場合:68.9(W) x 167.7(D)mm以内となります。
＊ 22: 最大構成時の値は、セレクションメニューで選択可能な最大構成(ディスプレイを除く)に加え、拡張ポートおよび拡張スロットをすべて占有した状態で算出した値です。
＊ 23: 増設HDD選択時は空きベイはありません。
＊ 26: ディスプレイは、NVIDIA® GeForce® GT 220経由で、ボード搭載の専用コネクタ(DMS-59コネクタ)での接続となります。アナログ液晶ディスプレイに接続する場合は、ボード添付のGeForce® GT 220用アナログディスプレイ変換ケーブルを使用し、ミニD-sub15ピン×2の構成となります。デジタルディスプレイに接続する場合は、別売のGeForce® GT 220用デジタルディスプレイケーブルを接続し、DVI-D×1の構成となります。I/Oプレート部搭載のデジタルコネクタ、アナログコネクタは使用できません。
＊ 27: MY25G/E-A、MJ25G/E-Aでは、NVIDIA® GeForce® GT 220で占有済。
＊ 28: 最大4GBのメモリを搭載可能ですが、PCIデバイス等のメモリ領域を確保するために、全ての領域を使用することはできません。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。
＊ 29: セレクションメニューで選択可能なディスプレイの最大解像度より小さい解像度を選択した場合、拡大表示機能によって文字や線などの太さが不均一になることがあります。
＊ 31: キャプチャソフトなどを使用して、PCで再生中の音声を録音することはできません。
＊ 33: セレクションメニューまたは別売の拡張機器で選択可能な光学ドライブが必要です。
＊ 35: 省エネ法の対象外機種となりますが、省エネ法を準用し参考値として表示しています。
＊ 38: パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
＊ 44: 使用できる量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
＊ 46: セレクションメニューにて「グラフィック系ボード」を選択しない場合。GeForce® GT 220を選択した場合はボード搭載の専用コネクタ(DMS-59コネクタ)にボード添付のGeForce® GT 220用アナログディスプレイケーブルを使用し、ミニD-sub15ピン×2の構成となります(I/Oプレート部搭載のアナログコネクタは使用できません)。
＊ 50: システムバスは存在しません。CPUのバススピードは2.5GT/s(DMI:Direct Media Interface)となります。

◆セレクションメニュー*51

型名*1			MY25G/E-A MJ25G/E-A	MY34B/E-A MJ34B/E-A	MY33B/E-A MJ33B/E-A	MY32B/E-A MJ32B/E-A	MY30D/E-A MJ30D/E-A
再セットアップ用データ*52	標準		再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納*53(Windows® 7インストールを選択した場合のみ*87)、またはWindows® 7再セットアップ用媒体添付(Windows® XPインストールを選択した場合のみ)*54				
	選択可能		再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納*53(Windows® 7インストールを選択した場合のみ*87)&再セットアップ用媒体添付*54				
グラフィック系ボード	グラフィックアクセラレータ		NVIDIA® GeForce® GT 220 (PCI Express x16)*60				
		ビデオRAM	最大1,247～2,271MB(Windows® 7の場合)*85*89、最大1,247～2,271MB(Windows Vista®の場合)*85*89、最大1,024MB(Windows® XPの場合)*90	最大1,243～2,299MB(Windows® 7の場合)*85*89、最大1,243～2,299MB(Windows Vista®の場合)*85*89、最大1,024MB(Windows® XPの場合)*90			
メモリ*55	1GB		DDR3-SDRAM、PC3-10600、1,024MB DIMM×1				
	2GB		DDR3-SDRAM、PC3-10600、1,024MB DIMM×2*57				
	2GB		DDR3-SDRAM、PC3-10600、2,048MB DIMM×1				
	4GB		DDR3-SDRAM、PC3-10600、2,048MB DIMM×2*57				
FDD			3.5型、3モード(720KB/1.2MB/1.44MB)対応*80				
HDD	64GB SSD		約64GB*58、Serial ATA/300、SMART機能対応				
	160GB		約160GB*58、Serial ATA/300、7,200rpm、SMART機能対応				
	500GB		約500GB*58、Serial ATA/300、7,200rpm、SMART機能対応				
	160GB×2*59		約160GB*58×2、Serial ATA/300、7,200rpm、SMART機能対応				
	500GB×2*59		約500GB*58×2、Serial ATA/300、7,200rpm、SMART機能対応				
ミラーリング(RAID 1)			インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー				
パラレル			セントロニクス準拠 D-sub25ピン×1				
光学ドライブ*100*101	DVD-ROM(薄型)*105		CD-ROM読み込み:最大24倍速、CD-R読み込み:最大24倍速、CD-RW読み込み:最大24倍速、DVD-ROM読み込み:最大8倍速、DVD-Video読み込み:最大4倍速、DVD-R(1層)読み込み:最大8倍速、DVD-R(2層)読み込み:最大6倍速*109、DVD+R(1層)読み込み:最大8倍速、DVD+R(2層)読み込み:最大6倍速、DVD-RW読み込み:最大8倍速、DVD+RW読み込み:最大8倍速、DVD-RAM読み込み:最大5倍速*112				
	DVDスーパーマルチドライブ(薄型)*102*103*105		CD-ROM読み込み:最大24倍速、CD-R読み込み:最大24倍速、CD-R書き込み:最大24倍速、CD-RW読み込み:最大24倍速、CD-RW書き換え:最大10倍速、DVD-ROM読み込み:最大8倍速、DVD-Video読み込み:最大4倍速、DVD-R(1層)読み込み:最大8倍速、DVD-R(1層)書き込み:最大8倍速*108、DVD-R(2層)読み込み:最大6倍速*109、DVD-R(2層)書き込み:最大4倍速*110、DVD+R(1層)読み込み:最大8倍速、DVD+R(1層)書き込み:最大8倍速、DVD+R(2層)読み込み:最大6倍速、DVD+R(2層)書き込み:最大4倍速、DVD-RW読み込み:最大8倍速、DVD-RW書き換え:最大6倍速*111、DVD+RW読み込み:最大8倍速、DVD+RW書き換え:最大8倍速、DVD-RAM読み込み:最大5倍速*112、DVD-RAM書き換え:最大5倍速*112*113				
	ブルーレイディスクドライブ(薄型)*102*103*104*105*106		CD-ROM読み込み:最大24倍速、CD-R読み込み:最大24倍速、CD-R書き込み:最大24倍速、CD-RW読み込み:最大24倍速、CD-RW書き換え:最大10倍速、DVD-ROM読み込み:最大8倍速、DVD-Video読み込み:最大4倍速、DVD-R(1層)読み込み:最大8倍速、DVD-R(1層)書き込み:最大8倍速*108、DVD-R(2層)読み込み:最大6倍速*109、DVD-R(2層)書き込み:最大4倍速*110、DVD+R(1層)読み込み:最大8倍速、DVD+R(1層)書き込み:最大8倍速、DVD+R(2層)読み込み:最大6倍速、DVD+R(2層)書き込み:最大4倍速、DVD-RW読み込み:最大8倍速、DVD-RW書き換え:最大6倍速*111、DVD+RW読み込み:最大8倍速、DVD+RW書き換え:最大8倍速、DVD-RAM読み込み:最大5倍速*112、DVD-RAM書き換え:最大5倍速*112*113、BD-ROM読み込み:最大6倍速、BD-R(1層)読み込み:最大6倍速*114、BD-R(1層)書き込み:最大6倍速*114、BD-R(2層)読み込み:最大4倍速*114、BD-R(2層)書き込み:最大4倍速*114、BD-RE(1層)読み込み:最大4倍速、BD-RE(1層)書き換え:最大2倍速*115、BD-RE(2層)読み込み:最大4倍速、BD-RE(2層):書き換え最大2倍速*115				

型名*1		MY25G/E-A MJ25G/E-A	MY34B/E-A MJ34B/E-A	MY33B/E-A MJ33B/E-A	MY32B/E-A MJ32B/E-A	MY30D/E-A MJ30D/E-A
キーボード･マウス	PS/2 109キーボード & USB光センサーマウス	JIS標準配列(英数、かな)、109キーレイアウト、テンキー付き、PS/2インターフェイス、外形寸法:456(W)×169(D)×40(H)mm、質量:約0.9kg、USBマウス(光センサー式*76、スクロールホイール付き)添付				
	PS/2テンキー付き小型キーボード &USBレーザーマウス	JIS標準配列(英数、かな)、テンキー付き、PS/2インターフェイス、外形寸法:384(W)×154(D)×36(H)mm、質量:約0.8kg、USBマウス(レーザー式*76、チルトホイール付き)添付				
	USB 109キーボード & USBレーザーマウス	JIS標準配列(英数、かな)、109キーレイアウト、テンキー付き、USBインターフェイス、外形寸法:472(W)×179(D)×47(H)mm、質量:約1.1kg、USBマウス(レーザー式*76、チルトホイール付き)添付				

＊ 51：セレクションメニュー中の各オプションは単体販売を行っていません。
＊ 52：セレクションによっては、再セットアップ用媒体は添付されていません。再セットアップ用バックアップ媒体の購入方法は http://nx-media.ssnet.co.jp/ をご参照ください。
＊ 53：HDD内の約6GBを再セットアップ用バックアップイメージとして使用しています。これらの「再セットアップ用バックアップイメージ」をDVD-R媒体に書き出す場合には、ご購入時にセレクションメニューでブルーレイディスクドライブまたはDVDスーパーマルチドライブの選択が必要です。
＊ 54：再セットアップ用媒体を使用するには、セレクションメニューまたは別売の拡張機器で選択可能な光学ドライブが必要です。
＊ 55：メモリを拡張する場合は、標準搭載されている増設RAMボードを取り外す必要がある場合があります。
＊ 57：デュアルチャネルに対応します。
＊ 58：Windows® XP ProfessionalインストールおよびWindows Vista® Businessインストールサービス適用では40GBがNTFS、残りもNTFSでフォーマット済みです。WIndows® 7モデルではNTFSでフォーマット済みです。また、Windows® 7モデルでは約6GBを再セットアップ用バックアップイメージとして使用しています。
＊ 59：セレクションメニューにてStandby Rescue Multiありを選択した場合、増設HDDは未フォーマットです。Standby Rescue Multiを選択されない場合は、増設HDDはNTFSでフォーマット済みです。
＊ 60：MY25G/E-A、MJ25G/E-Aでは、NVIDIA® GeForce® GT 220を選択する必要があります。
＊ 76：レーザー式マウスはガラス面や鏡面の上で、光センサー式マウスでは加えて光沢のある白い面などの上で使用すると意図した通りに動作しない場合があります。その際はレーザー式マウス、光センサー式マウスに対応したマウスパッドなどを別途ご用意ください。
＊ 80：1.2MBへの対応は、ドライバ(標準添付)のセットアップが必要です。1.44MB以外(720KB/1.2MB)のフォーマットはできません。Windows® 7モデルでは2モード(720KB/1.44MB)対応です。
＊ 85：ビデオRAMは、メインメモリを使用します。Windows® 7および、Windows Vista®ではパソコンの動作状況により、利用可能なビデオRAM容量が変化します。本機のハードウェア構成、ソフトウェア構成、BIOSおよびディスプレイドライバの更新、搭載するメインメモリの容量によって利用可能なビデオRAMの最大値が変わる場合があります。
＊ 87：Windows Vista® Businessインストールサービス、またはWindows® XP Professionalインストールを選択した場合、再セットアップ用媒体選択の有無に関わらず、再セットアップ用バックアップイメージのHDD/SSD格納はありません。
＊ 89：ビデオRAMのうち1,024MBはグラフィックボード上のメモリを使用します。
＊ 90：グラフィックボード上に1,024MB搭載。
＊100：メディアの種類、フォーマット形式によっては記載の速度が出ない場合があります。
＊101：コピーコントロールCDなど、一部の音楽CDの作成および再生ができない場合があります。
＊102：書き込みツール「Roxio Creator LJB」が添付されます。
＊103：バッファアンダーランエラー防止機能付きです。
＊104：著作権保護の有無にかかわらず、市販のブルーレイディスクタイトルの再生はできません。
＊105：DVDビデオ再生ツール「Corel® WinDVD®」が添付されます。
＊106：バックアップツール「Roxio BackOnTrack LE(災害リカバリ)」が添付されます。
＊108：DVD-RはDVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書き込みに対応しています。
＊109：追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読み込みはサポートしていません。
＊110：DVD-R(2層)書き込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したメディアの書き込みに対応しています。ただし追記には未対応です。
＊111：DVD-RWはDVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書き込みに対応しています。
＊112：DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 (片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。DVD-RAM Ver.1 (片面2.6GB)はサポートしていません。また、Windows® XP標準でサポートされるフォーマットはFAT32のみです。なお、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出して使用してください。
＊113：DVD-RAM12倍速メディアの書き込みはサポートしていません。
＊114：BD-R Ver.1.1/1.2/1.3(LTH Type含む)に準拠したディスクに対応しています。
＊115：BD-RE Ver.2.1に準拠したディスクの書き込みに対応しています。カートリッジタイプのブルーレイディスクには対応していません。

タイプMA

型名*1			MY29R/A-A MJ29R/A-A	MY27L/A-A MJ27L/A-A	MY18X/A-A MJ18X/A-A
CPU			インテル® Core™2 Duo プロセッサー E7500	インテル® Pentium® プロセッサー E5400	インテル® Celeron® プロセッサー 430
	クロック周波数（コア数）		2.93GHz（2）	2.70GHz（2）	1.80GHz（1）
	キャッシュメモリ	1次	インストラクション用32KB×2/データ用32KB×2		インストラクション用32KB/データ用32KB
		2次	3MB	2MB	512KB
		3次	―		
	インテル® VT-x機能		対応		―
システムバス			1,066MHz（メモリバス：1,066MHz）	800MHz（メモリバス：800MHz）	
チップセット			インテル® G43 Express チップセット		
セキュリティチップ*2			TPM v1.2準拠		
最大メモリ（メインメモリ）			4GB［DIMMスロット×4］*28		
表示機能	グラフィックアクセラレータ		インテル® GMA X4500(チップセットに内蔵)		
		ビデオRAM*7	最大302 ～ 1,454MB（Windows® 7の場合）、最大270 ～ 1,422MB（Windows Vista®の場合）、最大256MB（Windows® XPの場合）		
	表示色（解像度）*29		最大1,677万色*3（1,680×1,050ドット<WSXGA+>*4*9、1,600×1,200ドット<UXGA>*4、1,440×900ドット<WXGA+>*4、1,280×1,024ドット<SXGA>*4、1,024×768ドット<XGA>、800×600ドット<SVGA>）		
サウンド機能	音源/サウンド機能		インテル® High Definition Audio 準拠（最大192kHz/24ビット*44）*31、マイク機能（ノイズ抑制、音響エコーキャンセル*36、ビームフォーミング*37）		
	スピーカ/スピーカ定格出力		―*6		
	サウンドチップ		RealTek社製 ALC262搭載		
通信機能	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T、Remote Power On機能標準装備		
インターフェイス	USB（USB2.0）		8（本体前面×2、本体背面×6）［PS/2接続キーボード選択時、1ポートをUSBマウスで占有済。USB接続キーボード選択時、2ポートをキーボードとUSBマウスで占有済］		
	シリアル		RS-232C D-sub9ピン×1、最高115.2kbps対応		
	パラレル		セントロニクス準拠 D-sub25ピン×1		
	ディスプレイ	アナログRGB	アナログRGB セパレート信号出力（75Ωアナログインターフェイス）、ミニD-sub15ピン×1*46		
		DVI	―*46*47		
	PS/2		ミニDIN6ピン×2［PS/2接続キーボード選択時、1ポートをキーボードで占有済］		
	通信関連		RJ45 LANコネクタ×1		
	サウンド関連	マイク入力	ステレオミニジャック×1*38（マイク入力インピーダンス64kΩ 、入力レベル100mVrms（マイクブースト有効時は5mVrms）、バイアス電圧2.5V）		
		ライン入力	ステレオミニジャック×1（入力インピーダンス64kΩ、入力レベル1Vrms）		
		ヘッドフォン出力	ライン出力と共用（対応ヘッドフォンインピーダンス 16Ω-100Ω「推奨32Ω」*45）		
		ライン出力	ステレオミニジャック×1（出力インピーダンス22kΩ、出力レベル 1Vrms）		
ベイ	内蔵3.5型ベイ［空き］		1スロット（標準HDDで占有済）［0］		
	3.5型ベイ［空き］		1スロット（FDDまたは専用カバーで占有済）［0］		
	5型ベイ［空き］		1スロット（光学ドライブで占有済）［0］		
拡張スロット	PCIスロット［空き］		2スロット（Low Profile*21×2）［2］		
	PCI Express x1 スロット［空き］		1スロット（Low Profile*21）［1］		
	PCI Express x16 スロット［空き］		1スロット（Low Profile*21）（NVIDIA® GeForce® GT 220またはデジタルディスプレイ用コネクタボード選択時、グラフィック系ボードで占有済）［1］		
電源			AC100V±10%、50/60Hz（入力波形は正弦波のみをサポート）		

型名*1	MY29R/A-A MJ29R/A-A	MY27L/A-A MJ27L/A-A	MY18X/A-A MJ18X/A-A
消費電力*13(最大構成時*22) ※Windows® 7 Professionalの測定値	約34W(最大約211W)	約32W(最大約208W)	約35W(最大約196W)
消費電力*13(最大構成時*22) ※Windows® XP Professionalの測定値	約34W(最大約211W)	約32W(最大約208W)	約35W(最大約196W)
消費電力*13(最大構成時*22) ※Windows Vista® Businessの測定値	約34W(最大約211W)	約32W(最大約208W)	約35W(最大約196W)
皮相電力*13(最大構成時*22) ※Windows® 7 Professionalの測定値	約35VA(最大約219VA)	約33VA(最大約216VA)	約36VA(最大約202VA)
皮相電力*13(最大構成時*22) ※Windows® XP Professionalの測定値	約35VA(最大約219VA)	約33VA(最大約216VA)	約36VA(最大約202VA)
皮相電力*13(最大構成時*22) ※Windows Vista® Businessの測定値	約35VA(最大約219VA)	約33VA(最大約216VA)	約36VA(最大約202VA)
エネルギー消費効率(2007年度省エネ達成率)*14 ※Windows® 7 Professionalの測定値	j区分 0.00037(AAA)	j区分 0.00039(AAA)	j区分 0.0012(AA)
エネルギー消費効率(2007年度省エネ達成率)*14 ※Windows® XP Professionalの測定値	j区分 0.00039(AAA)	j区分 0.00040(AAA)	j区分 0.0012(AA)
エネルギー消費効率(2007年度省エネ達成率)*14 ※Windows Vista® Businessの測定値	j区分 0.00037(AAA)	j区分 0.00039(AAA)	j区分 0.0012(AA)
電波障害対策	VCCI ClassB		
PCグリーンラベル対応*12	★★☆		
外形寸法(本体)	98(W)×385(D)×343(H)mm(スタビライザ含まず)、 220(W)×385(D)×343(H)mm(スタビライザ含む)*16		
質量(本体)*15	約9.0kg		
温湿度条件	10 ～ 35℃ 、20 ～ 80%(ただし結露しないこと)		
ドライバ提供対象OS*17*18*33	Windows® 7 Enterprise/Professional、Windows Vista® Enterprise(SP1)/Business(SP1)、Windows® XP Professional(SP3)		
主な添付品	サービスコンセント付き電源コード、スタビライザ、アプリケーション/マニュアルディスク、印刷マニュアル類、保証書 他		

＊ 1: セレクションメニューを選択した構成での型名・型番については、本書の「型番を控える」をご覧ください。
＊ 2: プリインストールのWindows® 7 Professional、Windows Vista® BusinessまたはWindows® XP Professional以外では使用できません。
＊ 3: グラフィックアクセラレータの持つ最大発色数です。
＊ 4: グラフィックアクセラレータの持つ解像度および色数の能力であり、接続するディスプレイによっては、表示できないことがあります。
＊ 6: 音源再生には外付スピーカまたはスピーカを搭載したディスプレイが必要です(本体ライン出力端子使用)。
＊ 7: ビデオRAMは、メインメモリを使用します。Windows® 7、Windows Vista®ではパソコンの動作状況により、利用可能なビデオRAM容量が変化します。本機のハードウェア構成、ソフトウェア構成、BIOSおよびディスプレイドライバの更新、搭載するメインメモリの容量によって利用可能なビデオRAMの最大値が変わる場合があります。
＊ 9: 22型高精細ワイドTFT液晶ディスプレイ(LCD-EA221WMe-C)接続時、液晶ディスプレイの画面を90度回転させ、縦型表示ができるピボット機能を利用できます。
＊ 12: 本製品はPC3R「PCグリーンラベル制度」の審査基準(2010年度版)を満たしています。詳細は、Webサイト http://www.pc3r.jp/ をご覧ください。環境性能レーティング(★マーク)とは、加点項目の達成状況に応じて格付けしたものです。★☆☆は達成率35%未満、★★☆は35%以上70%未満、★★★は70%以上を示します。
＊ 13: メモリ1GB(1,024MB×1)、HDD 160GB(増設HDDなし)、DVDスーパーマルチドライブ、FDDあり、PS/2 109キーボード、USB光センサーマウス、PCI Expressグラフィックアクセラレータなしの構成で測定しています。
＊ 14: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。
＊ 15: メモリ1GB(1,024MB×1)、HDD 500GB(増設HDDなし)、DVDスーパーマルチドライブ、FDDあり、PCI Expressグラフィックアクセラレータなしの構成での質量です(キーボード、マウスの質量は含みません)。
＊ 16: 縦置き時の足以外の突起物は含みません。
＊ 17: 提供しているドライバは、( )内のService Packのバージョンにてインストール手順の確認を行っているものです。別売のOSとService Packをご利用される場合は別途入手が必要となります。OSとService Packのサポートは、入手先にご相談ください。
＊ 18: ドライバは本体に添付していません。http://www.nec.co.jp/bpc/ →ビジネスPCユーザサポートの「サポート情報(ダウンロード)」→「ダウンロード」のモジュール、ドライバ欄に順次掲載します。なお、ドライバを利用する際に、インストール/添付アプリケーションや一部の機能が使用できない等、いくつか制限事項があります。必ずご購入前に、「ご利用前に必ずお読みください」をご覧になり、制限事項を確認してください
＊ 21: 搭載可能なボードサイズは、PCIスロットの場合:64.5(W)×167.7(D)mm以内、PCI Expressスロットの場合:68.9(W) ×167.7(D)mm以内となります。

＊ 22: 最大構成時の値は、セレクションメニューで選択可能な最大構成(ディスプレイを除く)に加え、拡張ポートおよび拡張スロットをすべて占有した状態で算出した値です。
＊ 28: 最大4GBのメモリを搭載可能ですが、PCIデバイス等のメモリ領域を確保するために、全ての領域を使用することはできません。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。
＊ 29: セレクションメニューで選択可能なディスプレイの最大解像度より小さい解像度を選択した場合、拡大表示機能によって文字や線などの太さが不均一になることがあります。
＊ 31: キャプチャソフトなどを使用して、PCで再生中の音声を録音することはできません。
＊ 33: セレクションメニューまたは別売の拡張機器で選択可能な光学ドライブが必要です。
＊ 36: 録音中にスピーカが引き起こすハウリングを軽減する機能です。
＊ 37: ステレオマイク使用時にこの機能を有効にすると、マイクを向けていない方向からのノイズを軽減させることができます。
＊ 38: パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
＊ 44: 使用できる量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
＊ 45: 周波数特性や、出力電力を保証するものではありません。
＊ 46: セレクションメニューにて「グラフィック系ボード」を選択しない場合。GeForce® GT 220を選択した場合はボード搭載の専用コネクタ(DMS-59コネクタ)にボード添付のGeForce® GT 220用アナログディスプレイケーブルを使用し、ミニD-sub15ピン×2の構成となります(I/Oプレート部搭載のアナログコネクタは使用できません)。
＊ 47: セレクションメニューにてデジタルディスプレイ用コネクタボード(DVI-D)を選択した場合は、デジタルフラットパネル信号出力(TMDS)(DVI-D24ピン×1)とI/Oプレート部搭載のアナログコネクタ(ミニD-sub15ピン×1)の構成となります(同時使用は未サポートです)。

◆セレクションメニュー*51

型名*1			MY29R/A-A MJ29R/A-A	MY27L/A-A MJ27L/A-A	MY18X/A-A MJ18X/A-A
再セットアップ用データ*52	標準		再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納*53(Windows® 7インストールを選択した場合のみ*87)、またはWindows® 7再セットアップ用媒体添付(Windows® XPインストールを選択した場合のみ)*54		
	選択可能		再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納*53(Windows® 7インストールを選択した場合のみ*87)&再セットアップ用媒体添付*54		
グラフィック系ボード	ディスプレイ用コネクタ		デジタルディスプレイ用コネクタボード(DVI-D)*77		
		ビデオRAM	最大302 ～ 1,454MB(Windows® 7の場合)*85、 最大270 ～ 1,422MB(Windows Vista®の場合)*85、 最大256MB(Windows® XPの場合)*85		
	グラフィックアクセラレータ		NVIDIA® GeForce® GT 220 (PCI Express x16)		
		ビデオRAM	最大1,279 ～ 2,303MB(Windows® 7の場合)*85*89、 最大1,279 ～ 2,303MB(Windows Vista®の場合)*85*89、 最大1,024MB(Windows® XPの場合)*90		
メモリ*55	1GB		DDR3-SDRAM、PC3-8500*56、1,024MB DIMM×1		
	2GB		DDR3-SDRAM、PC3-8500*56、1,024MB DIMM×2*57		
	2GB		DDR3-SDRAM、PC3-8500*56、2,048MB DIMM×1		
	4GB		DDR3-SDRAM、PC3-8500*56、2,048MB DIMM×2*57		
FDD			3.5型、3モード(720KB/1.2MB/1.44MB)対応*80		
HDD	160GB		約160GB*58、Serial ATA/300、7,200rpm、SMART機能対応		
	500GB		約500GB*58、Serial ATA/300、7,200rpm、SMART機能対応		
光学ドライブ *100*101	DVD-ROM(厚型) *105*107		CD-ROM読み込み:最大40倍速、CD-R読み込み:最大40倍速、CD-RW読み込み:最大40倍速、DVD-ROM読み込み:最大16倍速、DVD-Video読み込み:最大4.8倍速、DVD-R(1層)読み込み:最大8倍速、DVD-R(2層)読み込み:最大8倍速*109、DVD+R(1層)読み込み:最大8倍速、DVD+R(2層)読み込み:最大8倍速、DVD-RW読み込み:最大8倍速、DVD+RW読み込み:最大8倍速、DVD-RAM読み込み:最大5倍速*112		
	DVDスーパーマルチドライブ(厚型) *102*103*105*107		CD-ROM読み込み:最大40倍速、CD-R読み込み:最大40倍速、CD-R書き込み:最大40倍速、CD-RW読み込み:最大40倍速、CD-RW書き換え:最大10倍速、DVD-ROM読み込み:最大16倍速、DVD-Video読み込み:最大4.8倍速、DVD-R(1層)読み込み:最大10倍速、DVD-R(1層)書き込み:最大16倍速*108、DVD-R(2層)読み込み:最大8倍速*109、DVD-R(2層)書き込み:最大8倍速*110、DVD+R(1層)読み込み:最大10倍速、DVD+R(1層)書き込み:最大16倍速、DVD+R(2層)読み込み:最大8倍速、DVD+R(2層)書き込み:最大8倍速、DVD-RW読み込み:最大8倍速、DVD-RW書き換え:最大6倍速*111、DVD+RW読み込み:最大8倍速、DVD+RW書き換え:最大8倍速、DVD-RAM読み込み:最大12倍速*112、DVD-RAM書き換え:最大12倍速*112		
キーボード・マウス	PS/2 109キーボード & USB光センサーマウス		JIS標準配列(英数、かな)、109キーレイアウト、テンキー付き、PS/2インターフェイス、外形寸法:456(W)×169(D)×40(H)mm、質量:約0.9kg、USBマウス(光センサー式*76、スクロールホイール付き)添付		
	PS/2テンキー付き小型キーボード &USBレーザーマウス		JIS標準配列(英数、かな)、テンキー付き、PS/2インターフェイス、外形寸法:384(W)×154(D)×36(H)mm、質量:約0.8kg、USBマウス(レーザー式*76、チルトホイール付き)添付		
	USB 109キーボード & USBレーザーマウス		JIS標準配列(英数、かな)、109キーレイアウト、テンキー付き、USBインターフェイス、外形寸法:472(W)×179(D)×47(H)mm、質量:約1.1kg、USBマウス(レーザー式*76、チルトホイール付き)添付		

＊ 51: セレクションメニュー中の各オプションは単体販売を行っていません。

＊ 52: セレクションによっては、再セットアップ用媒体は添付されていません。再セットアップ用バックアップ媒体の購入方法は http://nx-media.ssnet.co.jp/ をご参照ください。

＊ 53: HDD内の約6GBを再セットアップ用バックアップイメージとして使用しています。これらの「再セットアップ用バックアップイメージ」をDVD-R媒体に書き出す場合には、ご購入時にセレクションメニューでDVDスーパーマルチドライブの選択が必要です。

＊ 54: 再セットアップ用媒体を使用するには、セレクションメニューまたは別売の拡張機器で選択可能な光学ドライブが必要です。

＊ 55: メモリを拡張する場合は、標準搭載されている増設RAMボードを取り外す必要がある場合があります。

＊ 56: MY27L/A-A、MY18X/A-A、MJ27L/A-A、MJ18X/A-Aではメモリバス800MHz(PC3-6400相当)で動作します。

＊ 57: デュアルチャネルに対応します。

＊ 58: Windows® XP ProfessionalインストールおよびWindows Vista® Businessインストールサービス適用では40GBがNTFS、残りもNTFSでフォーマット済みです。Windows® 7モデルではNTFSでフォーマット済みです。また、Windows® 7モデルでは約6GBを再セットアップ用バックアップイメージとして使用しています。

＊ 76: レーザー式マウスはガラス面や鏡面の上で、光センサー式マウスでは加えて光沢のある白い面などの上で使用すると意図した通りに動作しない場合があります。その際はレーザー式マウス、光センサー式マウスに対応したマウスパッドなどを別途ご用意ください。

＊ 77：デジタルディスプレイ用コネクタボードを選択した場合は、チップセットに内蔵のグラフィックアクセラレータ機能を使用します。
＊ 80：1.2MBへの対応は、ドライバ(標準添付)のセットアップが必要です。1.44MB以外(720KB/1.2MB)のフォーマットはできません。Windows® 7モデルでは2モード(720KB/1.44MB)対応です。
＊ 85：ビデオRAMは、メインメモリを使用します。Windows® 7および、Windows Vista®ではパソコンの動作状況により、利用可能なビデオRAM容量が変化します。本機のハードウェア構成、ソフトウェア構成、BIOSおよびディスプレイドライバの更新、搭載するメインメモリの容量によって利用可能なビデオRAMの最大値が変わる場合があります。
＊ 87：Windows Vista® Businessインストールサービス、またはWindows® XP Professionalインストールを選択した場合、再セットアップ用媒体選択の有無に関わらず、再セットアップ用バックアップイメージのHDD格納はありません。
＊ 89：ビデオRAMのうち1,024MBはグラフィックボード上のメモリを使用します。
＊ 90：グラフィックボード上に1,024MB搭載。
＊100：メディアの種類、フォーマット形式によっては記載の速度が出ない場合があります。
＊101：コピーコントロールCDなど、一部の音楽CDの作成および再生ができない場合があります。
＊102：書き込みツール「Roxio Creator LJB」が添付されます。
＊103：バッファアンダーランエラー防止機能付きです。
＊105：DVDビデオ再生ツール「Corel® WinDVD®」が添付されます。
＊107：本体縦置時、8cmCDは使用できません。
＊108：DVD-RはDVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書き込みに対応しています。
＊109：追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読み込みはサポートしていません。
＊110：DVD-R(2層)書き込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したメディアの書き込みに対応しています。ただし追記には未対応です。
＊111：DVD-RWはDVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書き込みに対応しています。
＊112：DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2（片面4.7GB）に準拠したディスクに対応しています。DVD-RAM Ver.1（片面2.6GB）はサポートしていません。また、Windows® XP標準でサポートされるフォーマットはFAT32のみです。なお、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出して使用してください。

セレクションメニューで選択できるディスプレイ仕様一覧

		22型高精細ワイドTFT液晶ディスプレイ(デジタル/アナログ共用)	19型ワイドTFT液晶ディスプレイ(デジタル/アナログ共用)	19型ワイドTFT液晶ディスプレイ(デジタル/アナログ共用)	19型TFT液晶ディスプレイ(デジタル/アナログ共用)	17型TFT液晶ディスプレイ(デジタル/アナログ共用)
セレクションメニュー名		22型高精細ワイドWSXGA+液晶	19型ワイドWXGA+液晶	19型ワイドTFT-LCD(WXGA+)	19型SXGA液晶	17型SXGA液晶
型名		LCD-EA221WMe-C	LCD-AS191WM-C	LCD194WXM-V	LCD-AS191M-C	LCD-AS171M-C
概要		22型高精細ワイドTFT液晶パネル、視野角拡大フィルム、フルカラー*3、ステレオスピーカ搭載	19型ワイドTFT液晶パネル、視野角拡大フィルム、フルカラー*3、ステレオスピーカ搭載	19型ワイドTFT液晶パネル、視野角拡大フィルム、フルカラー*3、ステレオスピーカ搭載	19型TFT液晶パネル、視野角拡大フィルム、フルカラー*3、ステレオスピーカ搭載	17型TFT液晶パネル、視野角拡大フィルム、フルカラー*3、ステレオスピーカ搭載
対応機種	タイプME	○	○	−	○	○
	タイプMA	○	○	○	○	○
インターフェイス		DVI-D(24ピン)、アナログRGB ミニD-sub15ピン、ステレオライン入力×1、USB2.0×4	DVI-D(24ピン)、アナログRGB ミニD-sub15ピン、ステレオライン入力×1			
ドットピッチ		0.282mm	0.284mm	0.284mm	0.294mm	0.264mm
解像度		640×480ドット*2、800×600ドット*2、1,024×768ドット*2、1,280×1,024ドット*2、1,680×1,050ドット(自動切替)	640×480ドット*2、800×600ドット*2、1,024×768ドット*2、1,440×900ドット(自動切替)	640×480ドット*2、800×600ドット*2、1,024×768ドット*2、1,440×900ドット(自動切替)	640×480ドット*2、800×600ドット*2、1,024×768ドット*2、1,280×1,024ドット(自動切替)	
消費電力		約42W(USB/オーディオ動作時)、約26W(USB/オーディオ非動作時)(サスペンド時約0.5W以下)	約29W(オーディオ動作時)約21W(オーディオ非動作時)(サスペンド時約0.4W)	約41W(サスペンド時約2W以下)	約29W(オーディオ動作時)約23W(オーディオ非動作時)(サスペンド時約0.4W)	約27W(オーディオ動作時)約21W(オーディオ非動作時)(サスペンド時約0.4W)
皮相電力		約75VA	約55VA	約80VA	約50VA	約50VA
外形寸法		約507.8(W)×220.0(D)×382.0〜492.0(H)mm	約439.4(W)×209.8(D)×347.1(H)mm	約439.4(W)×209.8(D)×347.1(H)mm	約412.5(W)×205.1(D)×403.1(H)mm	約373.2(W)×205.1(D)×373.1(H)mm
質量		約7.5kg	約4.4kg	約4.6kg	約4.5kg	約4.0kg
LCDドット抜け*1		0.00019%以下	0.00013% 以下	0.00013% 以下	0.00020% 以下	0.00020% 以下
チルト		上30° 下5°	上20° 下5°			
スイーベル		左170° 右170°	−			
ピボット*7		90°(時計回り)	−			
製造元		NECディスプレイソリューションズ*6				

＊1: ドット抜け割合の基準値はISO13406-2の基準に従って、副画素(サブピクセル)単位で計算しています。
詳細はhttp://www.nec.co.jp/products/bizpc/info/pc/lcddot.shtmlをご参照ください。

＊2: 拡大表示によって文字などの線の太さが不均一になることがあります。

＊3: ディザリングにより約1,677万色を実現します。

＊6: ディスプレイの保証はNECディスプレイソリューションズ社の規定に基づきます。詳細はhttp://www.nec-display.com/jp/support/display/3y.htmlをご参照ください。

＊7: VersaProでは未サポート。

●規格概要

項目	規格概要
準拠規格	ISO 8802-3、IEEE802.3、IEEE802.3u、IEEE802.3ab
ネットワーク形態	スター型ネットワーク
伝送速度	1000BASE-T使用時：1000Mbps
	100BASE-TX使用時：100Mbps
	10BASE-T使用時：10Mbps
伝送路	1000BASE-T使用時：UTPカテゴリ5e以上
	100BASE-TX使用時：UTPカテゴリ5
	10BASE-T使用時：UTPカテゴリ3または5
信号伝送方式	ベースバンド伝送方式
ステーション台数	最大1024台／ネットワーク
ステーション間距離／ ネットワーク経路長※	1000BASE-T：最大約200m ／ステーション間 100BASE-TX：最大約200m ／ステーション間 10BASE-T：最大約500m ／ステーション間 最大100m ／セグメント
メディアアクセス制御方式	CSMA/CD方式

※：リピータの台数など、条件によって異なります。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、ご購入元、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
(4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
(5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
(6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
(7) 本機の内蔵ハードディスク(またはSSD)にインストールされているWindows 7、Windows Vista、Windows XPおよび本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
(8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
(9) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
(10) 本書に記載されている内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

初版 2010 年 5 月

853-810602-383-A
Printed in Japan

このマニュアルは再生紙を使用しています。